

「第4期がん対策推進基本計画ロジックモデル 確定版」：がんの1次予防

※赤塗：コア指標

アウトアウト指標						
#	取り組むべき施策	アウトアウト指標	ベースライン値	測定値（中間）	測定値（最終）	判定
生活習慣について						
	【国及び地方公共団体】生活習慣について、「次期国民健康づくり運動プラン」に沿った取組を引き続き推進	指標設定無し（厚生労働省調査会・地域保健健康増進推進委員会・次期プラン推進専門委員会（仮称）での取組評価を注視）				
111101	【拠点病院等】地域へのがんの予防に関する普及啓発を実施するとともに、必要に応じてがん相談支援センターが窓口となり、病院全体でがんの予防に関する情報を提供できる体制を整備	拠点病院等*で実施した、地域を対象とした、がんに関するセミナー等の開催回数（総数）	1,717	1,926		A

*、地域がん診療連携拠点病院、都道府県がん診療連携拠点病院、特定領域がん診療連携拠点病院、地域がん診療病院（各類型の特例型を含む）、以後、同。

中間アウトアウト指標						
#	中間アウトアウト	中間アウトアウト指標	ベースライン値	測定値（中間）	測定値（最終）	判定
11201	栄養・食生活Ⅰ適正体重を維持している者の増加 (BMI18.5以上25未満（65歳以上はBMI20を超え25未満）の者の割合)		62.2%	-		健康日本2 1（第三次）に準ずる。
11202	栄養・食生活Ⅱ食塩摂取量の減少	食塩摂取量の平均値	9.6g	-		健康日本2 1（第三次）に準ずる。
11203	栄養・食生活Ⅲ野菜摂取量の増加	野菜摂取量の平均値	258.7g	-		健康日本2 1（第三次）に準ずる。
11204	栄養・食生活Ⅳ果物摂取量の改善	果物摂取量の平均値	78.1g	-		健康日本2 1（第三次）に準ずる。
11205	身体活動・運動Ⅰ日常生活における歩数の増加	1日の歩数の平均値	7231歩	-		健康日本2 1（第三次）に準ずる。
11206	身体活動・運動Ⅱ運動習慣者の増加	運動習慣者の割合	31.3%	-		健康日本2 1（第三次）に準ずる。
11207	飲酒Ⅰ生活習慣病（NCDs）のリスクを高める量を飲酒している者の減少	1日当たりの純アルコール摂取量が男性40g以上、女性20g以上の者の割合（男）	13.9%	-		健康日本2 1（第三次）に準ずる。
		1日当たりの純アルコール摂取量が男性40g以上、女性20g以上の者の割合（女）	9.3%	-		健康日本2 1（第三次）に準ずる。
11208	飲酒Ⅱ20歳未満の者の飲酒をなくす	中学生・高校生の飲酒者の割合	1.7%	-		健康日本2 1（第三次）に準ずる。
11209	喫煙Ⅰ喫煙率の減少（喫煙をやめたい者がやめる）	20歳以上の者の喫煙率	14.8%	-		健康日本2 1（第三次）に準ずる。
11210	喫煙Ⅱ望まない受動喫煙の機会を有する者の減少	望まない受動喫煙（家庭・職場・飲食店）の機会を有する者の割合	26.7%	-		健康日本2 1（第三次）に準ずる。
11211	喫煙Ⅲ20歳未満の者の喫煙をなくす	中学生・高校生の喫煙者の割合	0.7%	-		健康日本2 1（第三次）に準ずる。
11212	喫煙Ⅳ妊娠中の喫煙をなくす	妊婦の喫煙率	-	-		健康日本2 1（第三次）に準ずる。

分野別アウトカム指標						
#	分野別アウトカム	分野別アウトカム指標	ベースライン値	測定値（中間）	測定値（最終）	判定
100001	がん種別罹患率減少 （胃・大腸・肺・女性乳 房・喫煙関連がん）	がん種別年齢調整罹患 率（胃）	41.6	36.7		A
100001	がん種別罹患率減少 （胃・大腸・肺・女性乳 房・喫煙関連がん）	がん種別年齢調整罹患 率（大腸）	58.2	57.1		A
100001	がん種別罹患率減少 （胃・大腸・肺・女性乳 房・喫煙関連がん）	がん種別年齢調整罹患 率（肺）	42.4	40.8		A
100001	がん種別罹患率減少 （胃・大腸・肺・女性乳 房・喫煙関連がん）	がん種別年齢調整罹患 率（女性乳房）	100.5	102.3		C

最終アウトカム指標						
#	最終アウトカム	最終アウトカム指標	ベースライン値	測定値（中間）	測定値（最終）	判定
000004	がんの年齢調整罹患率 減少	がんの年齢調整罹患率 男女計	387.4	379.0		A
		がんの年齢調整罹患率 男性	445.7	429.9		A
		がんの年齢調整罹患率 女性	346.7	344.7		A
000001	がんの年齢調整死亡率 減少	がんの年齢調整死亡率 (75歳未満) 男女計	67.4	65.7		A
		がんの年齢調整死亡率 (75歳未満) 男性	81.1	79.1		A
		がんの年齢調整死亡率 (75歳未満) 女性	54.9	53.3		A
		がんの年齢調整死亡率 (全年齢) 男女計	108.6	106.2		A
		がんの年齢調整死亡率 (全年齢) 男性	142.5	139.4		A
		がんの年齢調整死亡率 (全年齢) 女性	82.5	80.5		A

感染症対策について（HPV）					
11201	令和4年4月に再開したHPVワクチンの個別の接種勧奨の実施を踏まえ、HPVワクチンの接種状況と子宮頸がんの年齢調整罹患率の国内外の推移を把握し、必要に応じて子宮頸がん検診の指針を見直す等、科学的根拠に基づく子宮頸がん対策を推進	HPVワクチン定期予防接種実施率	37.4%	42.1%	A

000001	がん種別罹患率減少（肝・ATL・子宮頸部）	がん種別年齢調整罹患率（肝）	12.0	10.9	A
000002	がん種別罹患率減少（肝・ATL・子宮頸部）	がん種別年齢調整罹患率（ATL）	0.44	0.42	A
000003	がん種別罹患率減少（肝・ATL・子宮頸部）	がん種別年齢調整罹患率（子宮頸部）	13.9	13.6	A

<凡例>
・#：指標番号
・データベース：用いる調査等。既存のデータベースでは情報が取得できず、既存調査の見直しや学術科研等での対応を検討しているものについては「検討中」と記載。想定される調査について（）内に記載している。

「第 4 期がん対策推進基本計画ロジックモデル 確定版」：がんの 1 次予防

※赤塗：コア指標

感染症対策について（肝炎）						
12102	感染予防対策を含む HTLV-1 総合対策等を引き続き推進	肝炎ウイルス検査体制の充実やウイルス陽性者の受診勧奨、寛及啓発を引き続き推進	肝疾患専門医療機関数	3,226	3,249	A
12103			肝炎医療コーディネーターの養成者数	4,397	5,833	A
12104		B型肝炎については、予防接種法に基づく定期接種及びウイルス排除を可能とする治療薬・治療法の開発に向けた研究を引き続き推進	B型肝炎定期予防接種実施率	97.0%	95.6%	C

感染症対策について（HTLV-1）						
12105	感染予防対策を含む HTLV-1 総合対策等を引き続き推進	(HTLV-1 に関する)患者及びその家族等の自衛に立つたわかりやすい情報提供の推進	HTLV-1関連のホームページの掲載数（厚生労働省や厚生労働科学研究班作成のホームページのPV数）	総数226,589件	総数253,668件	A
12106		HTLV-1キャリアや ATL-HAM患者に対する相談体制の構築	HTLV-1関連の窓口数	1,372	1,387	A
12107		HTLV-1の保健所の検査体制の整備	HTLV-1の保健所の検査数	87	175	A
12108		妊婦に対するHTLV-1スクリーニング検査の継続（実施率100%の維持）	妊婦健康診査における HTLV-1抗体検査の公費負担実施率	100.0%	100.0%	B

その他						
	引き続き、健康で無症状な集団に対する、ヒトT細胞白血病ウイルス1型感染の除菌の質がん発症予防における有効性等について、国内外の知見を速やかに収集し、科学的根拠に基づき、除菌の必要性の有無及びその対象者について検討するとともに、運用上の課題について整理する	検討の段階のため、指標設定無し（着実に検討を進めること）				

12201	B型・C型肝炎ウイルス検査受検率の増加	B型・C型肝炎ウイルス検査受検率（B型）	86.5%	88.2%		A
12202	B型・C型肝炎ウイルス検査受検率の増加	B型・C型肝炎ウイルス検査受検率（C型）	77.5%	79.2%		A
12203	B型・C型肝炎ウイルス陽性者数の減少	B型・C型肝炎ウイルス陽性者数（B型）	4,624	3,908		A
12204	B型・C型肝炎ウイルス陽性者数の減少	B型・C型肝炎ウイルス陽性者数（C型）	1,728	1,308		A

12205	HTLV-1 感染率の減少	ヒトT細胞白血病ウイルス 1 型感染率	算出不可	算出不可		D
-------	---------------	---------------------	------	------	--	---

「第4期がん対策推進基本計画ロジックモデル 確定版」：がんの2次予防（がん検診）

※赤塗：コア指標

アワード指標						
#	取り組むべき施策	アワード指標	ベースライン値	測定値（中間）	測定値（最終）	判定
受診率向上対策について						
-	受診率向上に向けて、がん検診受診率をより正確かつ精緻に、また、個人単位で把握することができるよう検診	施策を検討する段階のため、指標設定無し（着実に検診を進めること）				
12101	より科学的かつ効率的な受診勧奨策を、関係学会や企業等の協力を得て、都道府県及び市町村と連携して推進、受診者の立場に立ったがん検診を受診する上での利便性の向上に努める	受診勧奨実施市町村数※（胃）	82.3%	84.2%		A
12101		受診勧奨実施市町村数※（大腸）	83.7%	86.3%		A
12101		受診勧奨実施市町村数※（肺）	80.1%	81.8%		A
12101		受診勧奨実施市町村数※（乳）	83.2%	86.4%		A
12101		受診勧奨実施市町村数※（子宮頸）	83.6%	85.9%		A
12102	【市町村及び検診実施機関】受診者が、がん検診の意義及び必要性を適切に理解できるよう努める	普及啓発キャンペーンの実施状況（資料の実質配布枚数、イベント参加者数）※資料の実質配布枚数	1,900,852	2,283,171		A
12102	指針に基づくがん検診の意義・必要性について、国民が正しく理解できるよう普及啓発	普及啓発キャンペーンの実施状況（資料の実質配布枚数、イベント参加者数）※イベント参加者数	203,642	158,332		C
-	感染症発生・まん延時等にがん検診の提供体制を一時的に縮小した場合でも、状況に応じて速やかに提供体制及び受診行動を回復させることができるよう、平時における準備等の対応について検討	施策を検討する段階のため、指標設定無し（着実に検診を進めること）				
12103	職場におけるがん検診について、実施状況の継続的な把握及び適切な実施に向けた課題の整理を行い、必要に応じて、法的な位置付けも含めた対応を検討	指針に基づく検診の実施率	-	-		D

中間アワード指標						
#	中間アワード名	中間アワード指標	ベースライン値	測定値（中間）	測定値（最終）	判定
12101	検診受診率の向上	検診受診率（胃）	48.4%	-		D
12101	検診受診率の向上	検診受診率（大腸）	45.9%	-		D
12101	検診受診率の向上	検診受診率（肺）	49.7%	-		D
12101	検診受診率の向上	検診受診率（乳）	47.4%	-		D
12101	検診受診率の向上	検診受診率（子宮頸）	43.6%	-		D

分野別アワード指標						
#	分野別アワードカラム	分野別アワードカラム指標	ベースライン値	測定値（中間）	測定値（最終）	判定
100003	検診がん種の早期がん割合の増加	検診がん種別早期がん割合（胃）	59.6%	59.0%		C
100003	検診がん種の早期がん割合の増加	検診がん種別早期がん割合（大腸）	59.1%	58.6%		C
100003	検診がん種の早期がん割合の増加	検診がん種別早期がん割合（肺）	35.4%	37.0%		A
100003	検診がん種の早期がん割合の増加	検診がん種別早期がん割合（乳）	64.6%	66.2%		A
100003	検診がん種の早期がん割合の増加	検診がん種別早期がん割合（子宮頸）	80.8%	80.0%		C
100004	検診がん種の進行がん罹患率の減少	検診がん種別進行がん罹患率（胃）	16.5	13.1		A
100004	検診がん種の進行がん罹患率の減少	検診がん種別進行がん罹患率（大腸）	30.1	29.3		A
100004	検診がん種の進行がん罹患率の減少	検診がん種別進行がん罹患率（肺）	27.0	24.7		A
100004	検診がん種の進行がん罹患率の減少	検診がん種別進行がん罹患率（乳）	40.0	40.2		C
100004	検診がん種の進行がん罹患率の減少	検診がん種別進行がん罹患率（子宮頸）	7.1	7.2		C

最終アワードカテゴリー						
#	最終アワードカテゴリー	最終アワードカテゴリー指標	ベースライン値	測定値（中間）	測定値（最終）	判定
000000	検診がん種の死亡率減少	がん種別年齢調整死亡率（75歳未満）胃	6.24	5.79		A
		がん種別年齢調整死亡率（75歳未満）大腸	9.70	9.69		A
		がん種別年齢調整死亡率（75歳未満）肝	3.53	3.34		A
		がん種別年齢調整死亡率（75歳未満）肺	11.90	11.52		A
		がん種別年齢調整死亡率（75歳未満）女性乳癌	10.40	10.04		A
		がん種別年齢調整死亡率（75歳未満）子宮頸	2.57	2.49		A
		がん種別年齢調整死亡率（全年齢）胃	10.77	10.07		A
		がん種別年齢調整死亡率（全年齢）大腸	15.04	14.95		A
		がん種別年齢調整死亡率（全年齢）肝	6.20	5.88		A
		がん種別年齢調整死亡率（全年齢）肺	20.70	20.16		A
000000	がん罹患率（子宮頸・大腸）※減少 ※	がん種別年齢調整罹患率（子宮頸）	13.9	13.6		A
		がん種別年齢調整罹患率（大腸）	58.2	57.1		A

*：上座内がん除く。
※がん検診により子宮頸部・大腸の前がん病変を早期発見して治療介入すれば、子宮頸がん・大腸がんの罹患数が減少する。

がん検診の精度管理等について

がん検診の精度管理等について					
12201	レセプトやがん登録情報を活用したがん検診の精度管理について、技術的支援等を行う	がん検診の精度管理について技術的支援を行った市町村への支援数（特別区を含む）	15市町村（18歳申請13、19歳申請2）	27市町村（18歳申請24、19歳申請3）	A
精密検査受診率の低い市町村の実態把握を行い、実際にそれらの市町村に指導・助言等の取り組みを実施した都道府県数（胃X線※集団）	精密検査受診率の低い市町村の実態把握を行い、実際にそれらの市町村に指導・助言等の取り組みを実施した都道府県数（胃X線※集団）	31.9%	40.4%		A
	精密検査受診率の低い市町村の実態把握を行い、実際にそれらの市町村に指導・助言等の取り組みを実施した都道府県数（胃内視鏡）※集団	26.9%	36.4%		A
	精密検査受診率の低い市町村の実態把握を行い、実際にそれらの市町村に指導・助言等の取り組みを実施した都道府県数（大腸）※集団	31.9%	40.4%		A
	精密検査受診率の低い市町村の実態把握を行い、実際にそれらの市町村に指導・助言等の取り組みを実施した都道府県数（肺）※集団	31.9%	40.4%		A
	精密検査受診率の低い市町村の実態把握を行い、実際にそれらの市町村に指導・助言等の取り組みを実施した都道府県数（乳）※集団	31.9%	40.4%		A

がん検診の精度管理等について					
12201	精密検査受診率の向上	精密検査受診率（胃X線）	79.7%	79.2%	C
12201	精密検査受診率の向上	精密検査受診率（胃内視鏡）	92.6%	93.7%	A
12201	精密検査受診率の向上	精密検査受診率（大腸）	70.2%	70.4%	A
12201	精密検査受診率の向上	精密検査受診率（肺）	82.6%	82.3%	C
12201	精密検査受診率の向上	精密検査受診率（乳）	89.8%	89.5%	C
12201	精密検査受診率の向上	精密検査受診率（子宮頸）	76.6%	77.9%	A

「第4期がん対策推進基本計画ロジックモデル 確定版」：がんの2次予防（がん検診）

12102		精密検査受診率の低い市町村の実態把握を行い、実際にそれらの市町村に指導・助言等の取り組みを実施した都道府県数（子宮頸）※集団	31.9%	40.4%		A	12202	がん発見率の向上	がん発見率（胃X線）	0.07%	0.06%		C
	【市町村】都道府県による指導・助言等を踏まえ、引き続き、指針に基づいたがん検診の実施及び精度管理の向上に取り込む	精密検査受診率の低い市町村の実態把握を行い、実際にそれらの市町村に指導・助言等の取り組みを実施した都道府県数（胃X線）※個別	27.3%	31.1%		A	12202	がん発見率の向上	がん発見率（胃内視鏡）	0.20%	0.17%		C
		精密検査受診率の低い市町村の実態把握を行い、実際にそれらの市町村に指導・助言等の取り組みを実施した都道府県数（胃内視鏡）※個別	27.3%	31.8%		A	12202	がん発見率の向上	がん発見率（大腸）	0.16%	0.15%		C
		精密検査受診率の低い市町村の実態把握を行い、実際にそれらの市町村に指導・助言等の取り組みを実施した都道府県数（大腸）※個別	26.7%	31.1%		A	12202	がん発見率の向上	がん発見率（肺）	0.03%	0.03%		B
		精密検査受診率の低い市町村の実態把握を行い、実際にそれらの市町村に指導・助言等の取り組みを実施した都道府県数（肺）※個別	26.2%	31.0%		A	12202	がん発見率の向上	がん発見率（乳）	0.31%	0.33%		A
		精密検査受診率の低い市町村の実態把握を行い、実際にそれらの市町村に指導・助言等の取り組みを実施した都道府県数（乳）※個別	26.7%	31.1%		A	12202	がん発見率の向上	がん発見率（子宮頸）	0.16%	0.15%		C
		精密検査受診率の低い市町村の実態把握を行い、実際にそれらの市町村に指導・助言等の取り組みを実施した都道府県数（子宮頸）※個別	26.7%	31.1%		A	12203	不利益の低減	偽陽性割合（胃X線）	5.9%	5.0%		A
12203	職場におけるがん検診の実態把握に係る方法を検討した上で、職場におけるがん検診の精度管理を推進するための取組について、保険者に対する技術的支援や、産業保健総合支援センターを通じた事業場の産業保健スタッフに対する周知等をめめ検討	全被用者保険者における要精密検査対象者への受診勧奨の実施割合	24.1%	27.5%		A	12203	不利益の低減	偽陽性割合（胃内視鏡）	6.6%	5.8%		A
12204	【国及び都道府県】職場を含めた、がん検診の実施者による分かりやすい情報提供を推進	正しいがん検診の周知のため、住民に対し、がん検診の正しい情報提供を実施した市町村数（胃X線）※集団	78.6%	83.9%		A	12203	不利益の低減	偽陽性割合（大腸）	6.1%	5.1%		A
		正しいがん検診の周知のため、住民に対し、がん検診の正しい情報提供を実施した市町村数（胃内視鏡）※集団	67.1%	80.7%		A	12203	不利益の低減	偽陽性割合（肺）	1.5%	1.5%		B
		正しいがん検診の周知のため、住民に対し、がん検診の正しい情報提供を実施した市町村数（大腸）※集団	77.4%	82.7%		A	12203	不利益の低減	偽陽性割合（乳）	6.3%	6.1%		A
		正しいがん検診の周知のため、住民に対し、がん検診の正しい情報提供を実施した市町村数（肺）※集団	76.0%	80.7%		A	12203	不利益の低減	偽陽性割合（子宮頸）	2.5%	2.3%		A
		正しいがん検診の周知のため、住民に対し、がん検診の正しい情報提供を実施した市町村数（乳）※集団	78.5%	84.6%		A	※偽陽性割合の代替指標として「要精検率」を用いる						
		正しいがん検診の周知のため、住民に対し、がん検診の正しい情報提供を実施した市町村数（子宮頸）※集団	78.8%	84.1%		A							
		正しいがん検診の周知のため、住民に対し、がん検診の正しい情報提供を実施した市町村数（胃X線）※個別	68.0%	71.8%		A							
		正しいがん検診の周知のため、住民に対し、がん検診の正しい情報提供を実施した市町村数（胃内視鏡）※個別	69.0%	75.1%		A							
		正しいがん検診の周知のため、住民に対し、がん検診の正しい情報提供を実施した市町村数（大腸）※個別	66.0%	72.5%		A							
		正しいがん検診の周知のため、住民に対し、がん検診の正しい情報提供を実施した市町村数（肺）※個別	62.6%	66.9%		A							
		正しいがん検診の周知のため、住民に対し、がん検診の正しい情報提供を実施した市町村数（乳）※個別	67.5%	74.3%		A							
		正しいがん検診の周知のため、住民に対し、がん検診の正しい情報提供を実施した市町村数（子宮頸）※個別	67.3%	74.5%		A							

※赤塗：コア指標

12202	がん発見率の向上	がん発見率（胃X線）	0.07%	0.06%		C
12202	がん発見率の向上	がん発見率（胃内視鏡）	0.20%	0.17%		C
12202	がん発見率の向上	がん発見率（大腸）	0.16%	0.15%		C
12202	がん発見率の向上	がん発見率（肺）	0.03%	0.03%		B
12202	がん発見率の向上	がん発見率（乳）	0.31%	0.33%		A
12202	がん発見率の向上	がん発見率（子宮頸）	0.16%	0.15%		C
12202	不利益の低減	偽陽性割合（胃X線）	5.9%	5.0%		A
12202	不利益の低減	偽陽性割合（胃内視鏡）	6.6%	5.8%		A
12202	不利益の低減	偽陽性割合（大腸）	6.1%	5.1%		A
12202	不利益の低減	偽陽性割合（肺）	1.5%	1.5%		B
12202	不利益の低減	偽陽性割合（乳）	6.3%	6.1%		A
12202	不利益の低減	偽陽性割合（子宮頸）	2.5%	2.3%		A

* 偽陽性割合の代替指標として「要精検率」を用いる

「第 4 期がん対策推進基本計画ロジックモデル 確定版」：がんの 2 次予防（がん検診）

※赤塗：コア指標

科学的根拠に基づくがん検診の実施について

-	諸外国における取組との経年的な比較調査を実施する仕組みについて検討	指標設定無し（着実に検診を進めること）				
12191	指針に基づきがん検診の科学的根拠に基づいた効果検証を進めるとともに、対策型検診の項目の導入に係るプロセスの明確化等について検討	指針の遵守市町村数 胃（検診項目）	64.6%	63.6%		C
		指針の遵守市町村数 大腸（検診項目）	92.9%	94.0%		A
		指針の遵守市町村数 肺（検診項目）	73.1%	73.8%		A
		指針の遵守市町村数 乳（検診項目）	44.6%	47.0%		A
		指針の遵守市町村数 子宮頸（検診項目）	74.4%	73.0%		C
		指針の遵守市町村数 胃（対象年齢）	6.2%	7.3%		A
		指針の遵守市町村数 大腸（対象年齢）	78.1%	78.0%		C
		指針の遵守市町村数 肺（対象年齢）	61.5%	64.1%		A
		指針の遵守市町村数 乳（対象年齢）	84.2%	85.6%		A
		指針の遵守市町村数 子宮頸（対象年齢）	97.0%	96.1%		C
		指針の遵守市町村数 胃（検診間隔）	5.2%	6.1%		A
		指針の遵守市町村数 大腸（検診間隔）	99.9%	99.8%		C
		指針の遵守市町村数 肺（検診間隔）	97.3%	96.2%		C
		指針の遵守市町村数 乳（検診間隔）	42.7%	46.7%		A
		指針の遵守市町村数 子宮頸（検診間隔）	37.1%	39.3%		A
		指針に基づかないがん検診の中止市町村数	14	24		A
12192						
-	指針に基づかないがん検診に係る効果検証の方法について検討するとともに、指針に基づかないがん検診の効果検証を希望	指標設定無し（着実に検診を進めること）				
-	組織型検診の構築に向け、科学的根拠に基づきがん検診の実施に向けた取組により精度管理を向上させつつ、課題を整理	指標設定無し（着実に検診を進めること）				

「第4期がん対策推進基本計画ロジックモデル 確定版」：がん医療提供体制等＜医療提供体制の均てん化・集約化＞

※赤塗：コア指標

アウトカム指標						
#	取り組むべき施策	アウトカム指標	ベースライン値	測定値（中間）	測定値（最終）	判定
医療提供全般						
211101	【国及び都道府県】地域の実情に応じ、均てん化を推進するとともに、持続可能ながん医療の提供に向け、拠点病院等の役割分担を踏まえた集約化を推進（その間、国は、都道府県がん診療連携協議会等に対し、好事例の共有や他の地域や医療機関との比較が可能となるような検討に必要なデータの提供などの技術的支援を行う）	役割分担に関する議論が行われている都道府県の数	35	41		A
211102	拠点病院等を中心に、患者に対するがんの告知や、インフォームド・コンセントの取得、セカンドオピニオンの提示などが適切な提供に実施されるような体制整備を引き続き推進	がん治療前にセカンドオピニオンに関する話を受けたがん患者の割合	34.9%	31.7%		*
211103	【国及び都道府県】感染症発生・まん延時や災害時等の状況下においても、必要ながん医療を提供できるよう、診療機能の役割分担や、各施設が協力した人材育成や応援体制の構築等、地域の実情に応じた連携体制を整備する取組を平時から推進	BCPに関する議論が行われている都道府県の数	19	28		A
211104		（参考）BCPを整備している拠点病院等の割合	93.9%	97.0%		A
211105	拠点病院等、小児がん拠点病院等、がんゲノム医療中核拠点病院等が相互に連携可能となるよう検討	都道府県協議会に小児がん拠点病院等が参加している都道府県の数※	32	35		A

中間アウトカム指標						
#	中間アウトカム	中間アウトカム指標	ベースライン値	測定値（中間）	測定値（最終）	判定
211201	医療機関の機能分担を踏まえた質の高い安心な医療の効率的な提供	担当した医師ががんについて十分な知識や経験を持っていたと思う患者の割合	78.7%	89.8%		*

分野別アウトカム指標						
#	分野別アウトカム	分野別アウトカム指標	ベースライン値	測定値（中間）	測定値（最終）	判定
200001	全国的ながん診療の質の向上・均てん化	がんの診断・治療全体の総合評価（平均点または評価が高い割合）	7.9	8.2		A

最終アウトカム指標						
#	最終アウトカム	最終アウトカム指標	ベースライン値	測定値（中間）	測定値（最終）	判定
000001	がんの死亡率の減少	がんの年齢調整死亡率（75歳未満）男女計	67.4	65.7		A
		がんの年齢調整死亡率（75歳未満）男性	81.1	79.1		A
		がんの年齢調整死亡率（75歳未満）女性	54.9	53.3		A
		がんの年齢調整死亡率（全年齢）男女計	108.6	106.2		A
		がんの年齢調整死亡率（全年齢）男性	142.5	139.4		A
		がんの年齢調整死亡率（全年齢）女性	82.5	80.5		A
000006	がんの生存率の向上	がん種別5年生存率（胃）	64	64.4		A
000006	がんの生存率の向上	がん種別5年生存率（大腸）	67.8	68		A
000006	がんの生存率の向上	がん種別5年生存率（肝）	33.4	34.4		A
000006	がんの生存率の向上	がん種別5年生存率（肺）	37.7	39.6		A
000006	がんの生存率の向上	がん種別5年生存率（女性乳房）	88	88.4		A
000006	がんの生存率の向上	がん種別5年生存率（子宮頸部）	71.8	71.4		C
000010	全てのがん患者及びその家族の苦痛の軽減並びに療養生活の質の維持向上	現在自分らしい日常生活を送れていると感じるがん患者の割合	70.5%	79.0%		*

病理診断						
211104	質の高い病理診断や細胞診断を提供するための体制の整備を引き続き推進	病理診断に携わる専門的な知識及び技能を有する医師が1人以上配置されている拠点病院等の割合（がん診療連携拠点病院※：専任の病理診断に携わる専門的な知識及び技能を有する医師が1人以上配置されている施設）	96.3%	100.0%		A
		病理診断に携わる専門的な知識及び技能を有する医師が1人以上配置されている拠点病院等の割合（※がん診療連携拠点病院：専任の病理診断に携わる専門的な知識及び技能を有する医師が1人以上配置されている施設）	55.3%	52.5%		C
211107		細胞診断に関する専門資格を有する者が1人以上配置されている拠点病院等の割合（がん診療連携拠点病院：専任の細胞診断に関する専門資格を有する者が1人以上配置されている割合）	97.1%	98.5%		A
		細胞診断に関する専門資格を有する者が1人以上配置されている拠点病院等の割合（※がん診療連携拠点病院：細胞診断に関する専門資格を有する者が1人以上配置されている割合）	83.0%	76.3%		C

211202	タイムリーな病理診断	初診時から確定診断までの期間が1ヶ月未満の人の割合	71.5%	70.0%		*

「第 4 期 がん対策推進基本計画ロジックモデル 確定版」：がん医療提供体制等＜がんゲノム医療＞

※赤塗：コア指標

#	取り組むべき施策	アウトプット指標	ベースライン値	測定値（中間）	測定値（最終）	判定
がんゲノム医療について						
212101	がんゲノム医療中核拠点病院等を中心とした医療提供体制の整備等を引き続き推進する。また、関係学会等と連携し、がん遺伝子パネル検査等の更なる有効性に係る科学的検証を引き続き収集するとともに、必要な患者が、適切なタイミングでがん遺伝子パネル検査等及びその結果を踏まえた治療を受けられるよう、取存制度の見直しも含め検討する	がんゲノム医療中核拠点病院等の数	がんゲノム医療中核拠点病院	13	13	B
		がんゲノム医療中核拠点病院等の数	がんゲノム医療拠点病院	32	32	B
		がんゲノム医療中核拠点病院等の数	がんゲノム医療連携病院	202	226	A
212102	がんゲノム医療中核拠点病院等における遺伝医学に関する専門的な知識及び技能を有する医師の数 ^{*1}	がんゲノム医療中核拠点病院等における遺伝医学に関する専門的な知識及び技能を有する医師の数 ^{*1}	1,184	1,312	A	
212103		がんゲノム医療中核拠点病院等における遺伝医学に関する専門的な遺伝カウンセリング技術 を有する者の数 ^{*1}	756	865	A	
212104	がんゲノム医療中核拠点病院等における遺伝カウンセリング等を行う部門につないでいる者の数 ^{*1}	がんゲノム医療中核拠点病院等における遺伝カウンセリング等を行う部門につないでいる者の数 ^{*1}	1,476	1,586	A	
212105		がんゲノム医療中核拠点病院等におけるがん薬物療法に専門的な知識及び技能を有する薬剤師の数 ^{*2}	1,055	1,071	A	

^{*1} がんゲノム医療中核拠点病院、がんゲノム医療拠点病院、がんゲノム医療連携病院における人数

^{*2} がんゲノム医療中核拠点病院、がんゲノム医療拠点病院における人数

#	取り組むべき施策	指標	ベースライン値	測定値（中間）	測定値（最終）	判定
212201	がんゲノム医療へのア クセスの向上	がんゲノム情報管理セン ターに登録された患者数	19,138	25,072		A
212202		がんゲノム医療中核拠 点病院等において遺伝 性腫瘍に関する遺伝の カウンセリングを実施した 患者の数・遺伝性腫瘍 に係る「遺伝カウンセリング 料」の算定件数 ^{*1}	17,881	18,671		A
212203		がん遺伝子パネル検査 を実施した患者のうち、 エキスパートパネルの結 果治療薬の選択率が提 示された割合	45.1%	43.3%		C
212204		がん遺伝子パネル検査 を実施した患者のうち、 エキスパートパネルで推 奨された薬剤が投与さ れた割合	8.2%	7.8%		C
212205		ゲノム情報を用いたがん 医療についてがん患者 が知っていると言及した 割合	17.0%	12.4%		C

#	分野別アウトカム	分野別アウトカム指標	ベースライン値	測定値（中間）	測定値（最終）	判定
000001	全国的ながん診療の向上・均てん化	がんの診断・治療全体の総合評価（平均点または評価が高い割合）	7.9	8.2		A

#	最終アウトカム	最終アウトカム指標	ベースライン値	測定値（中間）	測定値（最終）	判定
000001	がんの死亡率の減少	がんの年齢調整死亡率（75歳未満）男女計	67.4	65.7		A
		がんの年齢調整死亡率（75歳未満）男性	81.1	79.1		A
		がんの年齢調整死亡率（75歳未満）女性	54.9	53.3		A
		がんの年齢調整死亡率（全年齢）男女計	108.6	106.2		A
		がんの年齢調整死亡率（全年齢）男性	142.5	139.4		A
		がんの年齢調整死亡率（全年齢）女性	82.5	80.5		A
000006	がんの生存率の向上	がん罹患 5 年生存率（胃）	64	64.4		A
000006	がんの生存率の向上	がん罹患 5 年生存率（大腸）	67.8	68		A
000006	がんの生存率の向上	がん罹患 5 年生存率（肝）	33.4	34.4		A
000006	がんの生存率の向上	がん罹患 5 年生存率（肺）	37.7	39.6		A
000006	がんの生存率の向上	がん罹患 5 年生存率（女性乳癌）	88	88.4		A
000006	がんの生存率の向上	がん罹患 5 年生存率（子宮頸部）	71.8	71.4		C

「第4期がん対策推進基本計画ロジックモデル 確定版」：がん医療提供体制等＜手術療法・放射線療法・薬物療法＞

※赤塗：コア指標

#	取り組むべき施策	アウトカム指標	ベースライン値	測定値（中間）	測定値（最終）	判定
手術療法について						
21.10.01	標準的治療の提供に加えて、科学的根拠に基づく、ロボット支援手術を含む鏡視下手術等の高度な手術療法の提供についても、医療機関間の役割分担の明確化及び連携体制の整備等の取組を進める	拠点病院等における我が国に多いがん*4の鏡視下手術の割合 大腸がん	79.2%	83.3%		A
		拠点病院等における我が国に多いがん*3の鏡視下手術の割合 肺がん	86.7%	89.4%		A
		拠点病院等における我が国に多いがん*4の鏡視下手術の割合 胃がん	65.4%	76.0%		A
		拠点病院等における我が国に多いがん*4の鏡視下手術の割合 前立腺がん	96.6%	98.3%		A
		拠点病院等における我が国に多いがん*4の鏡視下手術の割合 肝臓がん	43.4%	54.0%		A
		拠点病院等における我が国に多いがん*4の鏡視下手術の割合 胆のうがん	8.8%	26.1%		A
		拠点病院等における我が国に多いがん*4の鏡視下手術の割合 膵臓がん	18.5%	25.0%		A
21.10.02	厚生労働省院内感染対策サーベイランス事業(JANIS)へ登録している拠点病院等の割合		87.5%	90.9%		A

#	中間アウトカム	中間アウトカム指標	ベースライン値	測定値（中間）	測定値（最終）	判定
21.10.01	安全かつ質の高い手術治療の実施	我が国に多いがんの術後短期死亡率 大腸	0.41%	0.48%		C
		我が国に多いがんの術後短期死亡率 肺	0.32%	0.27%		A
		我が国に多いがんの術後短期死亡率 胃	0.37%	0.48%		C
		我が国に多いがんの術後短期死亡率 乳	0.02%	0.01%		A
		我が国に多いがんの術後短期死亡率 前立腺	0.04%	0.03%		A
		我が国に多いがんの術後短期死亡率 肝	0.58%	0.46%		A
		我が国に多いがんの術後短期死亡率 胆のう・胆管	0.89%	0.91%		C
		我が国に多いがんの術後短期死亡率 膵	0.42%	0.30%		A
21.10.02		診断から手術までの日数（術前化学療法の対象外のがん種・ステージ患者を対象を限定）	41.4	44.6		C

#	分野別アウトカム	分野別アウトカム指標	ベースライン値	測定値（中間）	測定値（最終）	判定
200001	全国的ながん診療の質の向上・均てん化	がんの診断・治療全体の総合評価（平均点または評価が高い割合）	7.9	8.2		A
200002	（標準的な）診断・医療の進歩	一般の人が受けられるがん医療は数年前と比べて進歩したと思う患者の割合	75.6%	81.1%		*
200003	治療選択についての情報提供の充実（必要な情報へのアクセス改善）	治療決定までに医療スタッフから治療に関する十分な情報を得られた患者の割合	75.0%	88.5%		*

#	最終アウトカム	最終アウトカム指標	ベースライン値	測定値（中間）	測定値（最終）	判定
000001	がんの死亡率の減少	がんの年齢調整死亡率（75歳未満）男女計	67.4	65.7		A
		がんの年齢調整死亡率（75歳未満）男性	81.1	79.1		A
		がんの年齢調整死亡率（75歳未満）女性	54.9	53.3		A
		がんの年齢調整死亡率（全年齢）男女計	108.6	106.2		A
		がんの年齢調整死亡率（全年齢）男性	142.5	139.4		A
		がんの年齢調整死亡率（全年齢）女性	82.5	80.5		A
000002	がんの生存率の向上	がん種別5年生存率（胃）	64	64.4		A
000003	がんの生存率の向上	がん種別5年生存率（大腸）	67.8	68		A
000004	がんの生存率の向上	がん種別5年生存率（肝）	33.4	34.4		A
000005	がんの生存率の向上	がん種別5年生存率（膵）	37.7	39.6		A
000006	がんの生存率の向上	がん種別5年生存率（女性乳房）	88	88.4		A
000007	がんの生存率の向上	がん種別5年生存率（子宮頸部）	71.8	71.4		C

放射線療法について						
21.10.01	【国及び都道府県】標準的治療の提供に加えて、科学的根拠に基づく高度な放射線療法の提供についても、医療機関間の役割分担の明確化及び連携体制の整備等の取組を進める	IMRTを提供しているがん診療連携拠点病院*2の割合	72.6%	78.5%		A
21.10.04		専従の放射線治療に携わる専門的な知識及び技能を有する常勤の医師が1人以上配置されているがん診療連携拠点病院の割合	96.1%	99.5%		A
21.10.05		常勤の診療放射線技師が2人以上配置されているがん診療連携拠点病院の割合	96.6%	97.8%		A
21.10.06		専従の放射線治療に関する専門資格を有する常勤の看護師が放射線治療部門に1人以上配置されているがん診療連携拠点病院の割合	49.9%	46.0%		C
-		関係学会等と連携し、標準的治療及び粒子線治療、核医学治療、画像誘導即時対応技術を用いた治療等の高度な放射線療法の安全な提供体制の在り方について検討	あり方の検討段階のため、指標設定無し（着実に検討を進めること）			

21.10.01	必要な患者に対する、最適な放射線治療のタイムリーかつ安全な実施	放射線治療関連QI（拠点病院等（QI研究参加施設*3）における標準的治療の実施割合）	77.5%	77.5%		B
21.10.04		拠点病院等（QI研究参加施設）における手術から放射線治療開始までの期間 術後化学療法なし	52.3	54.4		C
21.10.04		拠点病院等（QI研究参加施設）における手術から放射線治療開始までの期間 術後化学療法あり	194.9	197.8		C

*1. 大腸がん、肺がん、胃がん、乳がん、前立腺がん及び肝・胆・膵のがんを想定（以後、同）。
*2. 地域がん診療連携拠点病院、都道府県がん診療連携拠点病院（各類型の特例型を含む）（以後、同）。
*3. 診療の質評価指標（Quality Indicator, QI）研究参加施設（2019年度例解析には591施設が参加、うち、国指定のがん診療連携拠点病院等指定施設は386施設（拠点病院の86%）。）（以後、同。）

薬物療法について

21.10.07		専任のがん薬物療法に関する専門資格を有する常勤の薬剤師が1人以上配置されているがん診療連携拠点病院の割合	90.7%	90.8%		A
		薬物療法に携わる専門的な知識及び技能を有する常勤の医師が1人以上配置されている拠点病院等の割合 （がん診療連携拠点病院：専任のがん薬物療法に携わる専門的な知識及び技能を有する常勤の医師が1人以上配置されている割合）	99.8%	99.8%		B
21.10.08		薬物療法に携わる専門的な知識及び技能を有する常勤の医師が1人以上配置されている拠点病院等の割合 （がん診療連携拠点病院：専任のがん薬物療法に携わる専門的な知識及び技能を有する常勤の医師が1人以上配置されている割合）	100.0%	100.0%		B
	【国及び都道府県】患者が、病態や生活背景等、それぞれの状況に応じた適切かつ安全な薬物療法を受けられるよう、標準的治療の提供に加えて、科学的根拠に基づく高度な薬物療法の提供についても、医療機関間の役割分担の明確化及び連携体制の整備等の取組を進める	がん看護又はがん薬物療法に関する専門資格を有する常勤の看護婦が外来化学療法室に1人以上配置されている拠点病院等の割合 （がん診療連携拠点病院：専任のがん看護又はがん薬物療法に関する専門資格を有する常勤の看護婦が外来化学療法室に1人以上配置されている割合）	83.4%	84.7%		A
21.10.09		がん看護又はがん薬物療法に関する専門資格を有する常勤の看護婦が外来化学療法室に1人以上配置されている拠点病院等の割合 （がん診療連携拠点病院：専任のがん看護又はがん薬物療法に関する専門資格を有する常勤の看護婦が外来化学療法室に1人以上配置されている割合）	70.2%	64.4%		C
21.11.10		免疫関連有害事象を含む有害事象に対して、他診療科や他病院と連携等して対応している拠点病院等の割合	100.0%	100.0%		B
21.11.11	国立がん研究センターや関係学会と連携し、国民が、薬物療法等に関する正しい情報を得ることができるよう、科学的根拠に基づく治療に関する情報提供及び普及啓発を推進	自施設で対応できるがんについて提供可能な診療内容を病院HP等でわかりやすく広報している拠点病院等の割合	100.0%	100.0%		B
-	【国及び都道府県】バイオ後続品に係る新たな目標を踏まえ、使用促進のための具体的な方策を検討	方策の検討段階のため、指標設定無し（着実に検討を進めること）				

21.10.07		化学療法/薬物療法関連QI（拠点病院等（QI研究参加施設）における標準的治療の実施割合）大腸	53.1%	52.1%		C
21.10.08		化学療法/薬物療法関連QI（拠点病院等（QI研究参加施設）における標準的治療の実施割合）胃	67.0%	66.8%		C
		化学療法/薬物療法関連QI（拠点病院等（QI研究参加施設）における標準的治療の実施割合）肺	40.0%	41.4%		A
21.10.09	最新の知見に基づく適切な化学療法の実施 リー安全な実施	遅延なく化学療法が行えているか（例：術後化学療法における手術から化学療法まで、あるいは、進行例における診断から化学療法までの期間）*7 大腸	44.6	45.3		C
		遅延なく化学療法が行えているか（例：術後化学療法における手術から化学療法まで、あるいは、進行例における診断から化学療法までの期間）*7 胃	43.8	43.7		A
		遅延なく化学療法が行えているか（例：術後化学療法における手術から化学療法まで、あるいは、進行例における診断から化学療法までの期間）*7 肺	55.5	56.2		C
21.10.10	国民が免疫療法に関する正しい情報を取得	科学的根拠を有する免疫療法について国民が必要な情報を取得できている割合	16.9%	-		D

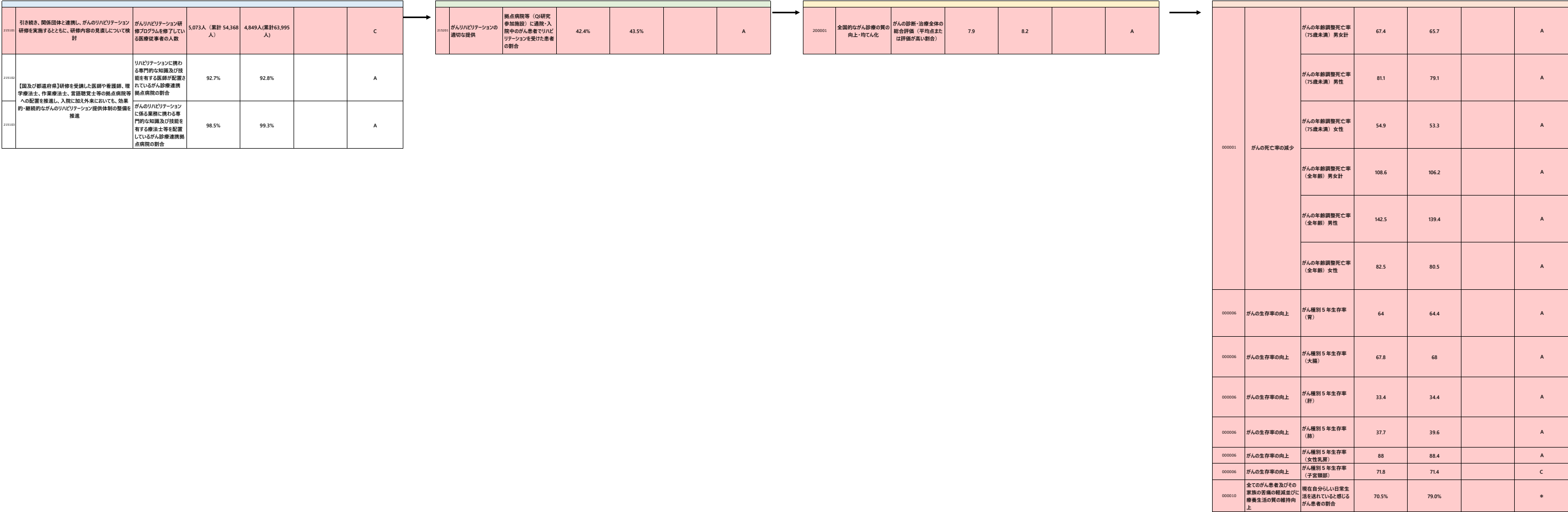
*7. 化学療法を遅延なく受けることができるかを評価。測定対象の定義や測定方法について、研究種で検討予定。

「第 4 期がん対策推進基本計画ロジックモデル 確定版」：がん医療提供体制等＜チーム医療の推進＞

※赤塗：コア指標

#	取り組むべき施策	アウトカム指標	ベースライン値	測定値（中間）	測定値（最終）	判定	#	中間アウトカム	中間アウトカム指標	ベースライン値	測定値（中間）	測定値（最終）	判定	#	分野別アウトカム	分野別アウトカム指標	ベースライン値	測定値（中間）	測定値（最終）	判定	#	最終アウトカム	最終アウトカム指標	ベースライン値	測定値（中間）	測定値（最終）	判定
2040101		緩和ケア診療加算の算定回数（算定回数）	664,638	701,835		A	2040201	多職種（医師以外）による相談支援環境の充実	主治医以外にも相談しやすいスタッフがいた患者の割合	48.8%	58.4%		*	200001	全国的ながん診療の質の向上・均てん化	がんの診断・治療全体の総合評価（平均点または評価が高い割合）	7.9	8.2		A	000001	がんの死亡率の減少	がんの年齢調整死亡率（75歳未満）男女計	67.4	65.7		A
		緩和ケア診療加算の算定回数（患者数）	57,076	63,026		A																	がんの年齢調整死亡率（75歳未満）男性	81.1	79.1		A
2040102	【拠点病院等】多職種連携をさらに推進する観点から、拠点病院等におけるチーム医療の提供体制の整備を進めるとともに、都道府県がん診療連携協議会において地域の医療機関と議論を行い、拠点病院等と地域の医療機関との連携体制の整備に取り組む	栄養サポートチーム加算の算定回数（算定回数）	210,551	194,029		C	がんの年齢調整死亡率（75歳未満）女性	54.9	53.3		A																
		栄養サポートチーム加算の算定回数（患者数）	70,332	68,498		C	がんの年齢調整死亡率（全年齢）男女計	108.6	106.2		A																
2040103	地域における相談支援や緩和ケアの提供体制・連携体制について協議し、体制整備を行った都道府県の数	43	45		A	がんの年齢調整死亡率（全年齢）男性	142.5	139.4		A																	
2040104	【拠点病院等】院内や地域の歯科医師、歯科衛生士等と連携し、歯科歯科連携によるがん患者の口腔の管理の推進に引き続き取り組む	がん患者の口腔健康管理のため院内又は地域の歯科医師と連携して対応している拠点病院等の割合	100%	100%		B	がんの年齢調整死亡率（全年齢）女性	82.5	80.5		A																
2040105	【拠点病院等】栄養サポートチーム等の専門チームと連携し、栄養指導や管理を行う体制の整備に引き続き取り組む	「栄養サポートチーム加算」を算定している拠点病院等の割合	91.8%	92.7%		A	000006	がんの生存率の向上	がん種別 5 年生存率（胃）	64	64.4		A														
							000006	がんの生存率の向上	がん種別 5 年生存率（大腸）	67.8	68		A														
							000006	がんの生存率の向上	がん種別 5 年生存率（肝）	33.4	34.4		A														
							000006	がんの生存率の向上	がん種別 5 年生存率（肺）	37.7	39.6		A														
							000006	がんの生存率の向上	がん種別 5 年生存率（女性乳房）	88	88.4		A														
							000006	がんの生存率の向上	がん種別 5 年生存率（子宮頸部）	71.8	71.4		C														
							000010	全てのがん患者及びその家族の苦痛の軽減並びに療養生活の質の維持向上	現在自分らしい日常生活を送れていると感じるがん患者の割合	70.5%	79.0%		*														

「第 4 期がん対策推進基本計画ロジックモデル 確定版」：がん医療提供体制等<がんのリハビリテーション>



「第4期がん対策推進基本計画ロジックモデル 確定版」：がん医療提供体制等＜支持療法の推進＞

※赤塗：コア指標

#	取り組むべき施策	アウトプット指標	ベースライン値	測定値（中間）	測定値（最終）	判定
支持療法の推進について						
210001	患者が、治療に伴う副作用・合併症・後遺症への見通しを持ち、身体的苦痛や外見の変化等があった際に早期に相談できるよう、多職種による相談支援体制の整備や医療従事者への研修の実施等を推進	がん相談支援センターにおけるアピアランスに関する相談件数	14,610	23,891		A
210002		リンパ浮腫研修の受講者数	408人（累計 4,595人）	347人(累計5,297人)		C
210003		リンパ浮腫外来が設置されている拠点病院等の割合	57.0%	58.1%		A
210004		リンパ浮腫に対して専門的な治療を受けられた患者の数：H007-4 リンパ浮腫複合的治療科の算定回数（算定回数）	23,293	26,966		A
210005		リンパ浮腫に対して専門的な治療を受けられた患者の数：H007-4 リンパ浮腫複合的治療科の算定回数（患者数）	9,775	11,553		A
210006		ストーマ外来が設置されている拠点病院等の割合	90.8%	91.6%		A
210007		専任のがん薬物療法に関する専門資格を有する常勤の薬剤師が1人以上配置されているがん診療連携拠点病院の割合	90.7%	90.8%		A
210008	支持療法の更なる充実に向けて、実態把握を行うとともに、科学的根拠に基づく支持療法が実施されるよう、関係団体等と連携し、専門的なケアが受けられる体制の整備等を推進	薬物療法に携わる専門的な知識及び技能を有する常勤の医師が1人以上配置されている拠点病院等の割合	99.8%	99.8%		B
210009		薬物療法に携わる専門的な知識及び技能を有する常勤の医師が1人以上配置されている拠点病院等の割合（地域がん診療連携拠点病院に携わる専門的な知識及び技能を有する常勤の医師が1人以上配置されている割合をそれぞれ計算）	100.0%	100.0%		B
210010		がん看護又はがん薬物療法に関する専門資格を有する常勤の看護師が外来化学療法室に1人以上配置されている拠点病院等の割合（がん診療連携拠点病院：施設がん看護士ががん薬物療法に関する専門知識を有する常勤の看護師が外来化学療法室に1人以上配置されている割合）	83.4%	84.7%		A
210011		がん看護又はがん薬物療法に関する専門資格を有する常勤の看護師が外来化学療法室に1人以上配置されている拠点病院等の割合（地域がん診療連携拠点病院に携わる専門的な知識及び技能を有する常勤の看護師が外来化学療法室に1人以上配置されている割合をそれぞれ計算）	70.2%	64.4%		C
210012		支持療法に関するガイドラインの数	12冊 JASCCがん支持医療ガイドシリーズ（9冊） がん医療におけるこころのケアガイドラインシリーズ（支持療法関連2冊） その他 1冊	13冊 JASCCがん支持医療ガイドシリーズ 10冊		A

#	中間アウトカム	中間アウトカム指標	ベースライン値	測定値（中間）	測定値（最終）	判定
210020	治療に伴う副作用への見通しの改善	治療による副作用の見通しを持てた患者の割合	61.9%	75.5%		*
210021	身体的なつらさに関する相談環境の改善	身体的なつらさがある時に、すぐに医療スタッフに相談ができると思う患者の割合	46.5%	65.1%		*
210022	外見の変化に関する相談環境の改善	外見の変化に関する悩みを医療スタッフに相談できたがん患者の割合	28.3%	25.8%		*
210023	支持療法の均てん化	拠点病院等（QI研究参加施設）において支持療法に関する標準診療を実施された患者の割合	91.5%	92.3%		A

#	分野別アウトカム	分野別アウトカム指標	ベースライン値	測定値（中間）	測定値（最終）	判定
200001	全体的ながん診療の質の向上・均てん化	がんの診断・治療全体の総合評価（平均点または評価が高い割合）	7.9	8.2		A
200006	身体的な苦痛を抱えるがん患者の減少	身体的な苦痛を抱えるがん患者の割合	34.7%	34.0%		*
200007	精神的・心理的な苦痛を抱えるがん患者の減少	精神的・心理的な苦痛を抱えるがん患者の割合	24.0%	26.2%		C

#	最終アウトカム	最終アウトカム指標	ベースライン値	測定値（中間）	測定値（最終）	判定
000001	がんの死亡率の減少	がんの年齢調整死亡率（75歳未満）男女計	67.4	65.7		A
		がんの年齢調整死亡率（75歳未満）男性	81.1	79.1		A
		がんの年齢調整死亡率（75歳未満）女性	54.9	53.3		A
		がんの年齢調整死亡率（全年齢）男女計	108.6	106.2		A
		がんの年齢調整死亡率（全年齢）男性	142.5	139.4		A
		がんの年齢調整死亡率（全年齢）女性	82.5	80.5		A
000006	がんの生存率の向上	がん種別5年生存率（胃）	64	64.4		A
000006	がんの生存率の向上	がん種別5年生存率（大腸）	67.8	68		A
000006	がんの生存率の向上	がん種別5年生存率（肝）	33.4	34.4		A
000006	がんの生存率の向上	がん種別5年生存率（肺）	37.7	39.6		A
000006	がんの生存率の向上	がん種別5年生存率（女性乳癌）	88	88.4		A
000006	がんの生存率の向上	がん種別5年生存率（子宮頸部）	71.8	71.4		C
000010	全てのがん患者及びその家族の苦痛の軽減並びに療養生活の質の維持向上	現在自分らしい日常生活を送れていると感じるがん患者の割合	70.5%	79.0%		*

「第4期がん対策推進基本計画ロジックモデル 確定版」：がん医療提供体制等＜がんと診断された時からの緩和ケアの推進＞

※赤塗：コア指標

#	取り組むべき施策	アウトカム指標	ベースライン値	測定値（中間）	測定値（最終）	判定
緩和ケアの提供について						
277101	拠点病院等を中心とした医療機関において、がん医療に関わる全ての医療従事者により、がん患者の身体的苦痛や、がん患者やその家族等の精神・心理的苦痛、社会的な問題等の把握及びそれらの適切な対応に応じた適切な対応が、地域の実情に応じて、診断時から一貫して行われる体制の整備を推進	拠点病院等の緩和ケアチーム新規診療症例数	157,180	165,667		A
277102		特定疾患治療管理料（がん患者指導管理料イ）の算定回数	143,280	157,693		A
277103		特定疾患治療管理料（がん患者指導管理料イ）の算定回数（患者数）	141,386	155,510		A
277104	拠点病院等を中心に、地域の医療機関や在宅療養支援診療所等の医療・介護を担う機関と連携し、在宅を含めた地域における緩和ケア提供体制の整備を推進	緩和ケア外来の新規診療患者数	31,173	33,478		A
277104		拠点病院等1施設あたりの地域連携推進のための多施設合同会議の開催数	2	3		A
277105	神経ブロックの実施数：L101-神経ブロック(神経破壊剤又は高周波凝固法使用)-腹腔神経叢ブロック(神経破壊剤又は高周波凝固法使用)の件数（算定回数）		306	288		C
277105		神経ブロックの実施数：L101-神経ブロック(神経破壊剤又は高周波凝固法使用)-腹腔神経叢ブロック(神経破壊剤又は高周波凝固法使用)の件数（患者数）	295	277		C
277106	緩和的放射線照射の実施数：M4001-3(直線加速器による放射線治療)の2（1以外の場合）の件数（算定回数）		5,245	5,723		A
277106	緩和的放射線照射の実施数：M4001-3(直線加速器による放射線治療)の2（1以外の場合）の件数(患者数)		4,549	5,047		A
277107	入院だけでなく外来等における緩和ケアの充実に向け、専門的な人材の配置等も含め、検討	緩和ケア外来への地域の医療機関からの年間新規紹介患者数	5,855	7,142		A
-	緩和ケアに係る実地調査等を定期的かつ継続的に実施するための方策について、研究を行い、研究結果を踏まえ検討	方策の検討段階のため、指標設定無し				
-	専門的な緩和ケアの質の評価等の方策について研究を行う。また、患者体験調査や連携調査等により、患者やその家族等に、適切な緩和ケアが提供されているかどうかを、引き続き定期的かつ継続的に把握	指標設定無し（方策の検討段階、及び引き続き実施する取組のため）				
277108	拠点病院等以外の医療機関における緩和ケアの充実に向けて、緩和ケア提供体制の実態や課題等を把握するための調査及び研究を行う	緩和ケア診療加算の算定回数（算定回数）	664,638	701,835		A
277108		緩和ケア診療加算の算定回数（患者数）	57,076	63,026		A
-	終末期医療を受ける場や療養場所の決定に資する意思決定及びこれらの場における終末期医療の意思等について研究を行い、適切な療養場所の提供や、治療やケアの質の向上について検討	検討段階のため指標設定無し（着実に検討を進めること）				
緩和ケア研修会について						
277109	緩和ケア研修会の更なる推進に努めるとともに、関係団体等と連携し、医療用麻薬の適正使用や、専門的な緩和ケアへのつなぎ方等の観点も踏まえ、緩和ケア研修会の学習内容や、フォローアップ研修等について検討し、必要なら見直しを行う	緩和ケア研修修了者数	171,779	199,563		A

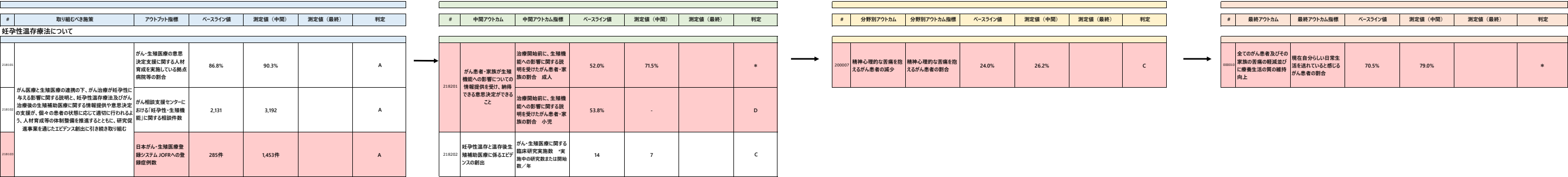
#	中間アウトカム	中間アウトカム指標	ベースライン値	測定値（中間）	測定値（最終）	判定
277000	苦痛に対する適切なケア・治療の普及（緩和ケアチームの質向上）	医療者はつらい症状にすみやかに対応していたと感じる割合（成人）	75.0%	90.2%		*
277000		医療者はつらい症状にすみやかに対応していたと感じる割合（遺族）	82.4%	79.3%		C
277000	患者報告アウトカム（PRO）の症状改善率（※中に指標を記載予定）		-	-		D
277000		身体的なつらさがある時に、すぐに医療スタッフに相談ができると思う患者の割合	46.5%	65.1%		*
277000	がん患者が、医療者に苦痛の表出ができること	心づらさがあるときに、すぐに医療スタッフに相談できたと感じている患者の割合	32.8%	47.6%		*
277000		がんと診断されてから病状や療養生活について相談できたと感じるがん患者の割合	76.3%	60.6%		*
277000	家族の悩みや負担を相談できる支援が十分であると感じているがん患者・家族の割合		47.7%	44.1%		C
277000		医療従事者が耳を傾けてくれたと感じた患者の割合	71.9%	90.3%		*
277000	国民の緩和ケアへの理解度向上	国民の緩和ケアに関する認識	49.7%	-		D
277000		国民の医療用麻薬に関する認識	43.9%	-		D

#	分野別アウトカム	分野別アウトカム指標	ベースライン値	測定値（中間）	測定値（最終）	判定
200006	患者・家族のQOL向上（苦痛の緩和）	身体的な苦痛を抱えるがん患者の割合	34.7%	34.0%		*
200007		精神・心理的な苦痛を抱えるがん患者の割合	24.0%	26.2%		C
200008		療養生活の最終段階において、身体的な苦痛を抱えるがん患者の割合	46.9%	50.7%		C
200009		療養生活の最終段階において、精神・心理的な苦痛を抱えるがん患者の割合	42.1%	43.2%		C
200010	緩和ケアの質の向上	在宅で亡くなったがん患者の医療に対する満足度	79.1%	85.5%		A

#	最終アウトカム	最終アウトカム指標	ベースライン値	測定値（中間）	測定値（最終）	判定
000010	全てのがん患者及びその家族の苦痛の軽減並びに療養生活の質の維持向上	現在自分らしい日常生活を送れていると感じるがん患者の割合	70.5%	79.0%		*

「第 4 期がん対策推進基本計画ロジックモデル 確定版」：がん医療提供体制等＜妊孕性温存療法＞

※赤塗：コア指標



「第4期がん対策推進基本計画ロジックモデル 確定版」：希少がん及び難治性がん対策

※赤塗：コア指標

#	取り組むべき施策	アウトカム指標	ベースライン値	測定値（中間）	測定値（最終）	判定
希少がん対策						
2001001		希少がんホットラインへの問い合わせ数	3,521件	3,991件		A
2001002	【国及び都道府県】拠点病院等における診療実績や、医療機関間の連携体制等について、患者やその家族等の目線に立った分かりやすい情報提供を推進	「がん情報サービス」または「希少がんセンター」に掲載された希少がんの数 および当該ページのPV数 がん情報サービス、希少がんセンターに掲載された希少がん数	がん情報サービス：68種 希少がんセンター：126種	がん情報サービス：72種 希少がんセンター：137種		A
		「がん情報サービス」または「希少がんセンター」に掲載された希少がんの数 および当該ページのPV数 新規・更新	がん情報サービス：90種 希少がんセンター：618種	がん情報サービス：59種 希少がんセンター：149種		C
		「がん情報サービス」または「希少がんセンター」に掲載された希少がんの数 および当該ページのPV数 がん情報サービス、希少がんセンターに掲載された希少がんPV数	がん情報サービス：6,480,669PV 希少がんセンター：4,170,904PV	がん情報サービス：5,868,611PV 希少がんセンター：3,173,514PV		C
2001003	都道府県がん診療連携拠点病院連絡協議会における地域の実情を踏まえた議論を推進し、拠点病院等の役割分担に基づく医療機関間の連携体制の整備を推進	希少がん診療を積極的 に受け入れている拠点病院等の数と他施設へ紹介する拠点病院等の数	シート1.2参照	シート1.2参照		D
2001004	病理診断や治療等に係る希少がん中央機関と拠点病院等との連携体制の整備を引き続き推進	中央病理コンサルテーションの数	800件	1583件		A
2001005	希少がん領域における薬剤アクセスの改善に向けて、日本の薬事規制等の海外の中小バイオ企業への周知等を通じ、日本での早期開発を促すなど治療の実施（国際共同治験への参加を含む。）を促進する方策を検討するとともに、希少がん中央機関、拠点病院等、関係学会及び企業等と連携した研究開発を推進	希少がんに対する臨床試験を実施している拠点病院等の数	シート3参照	シート3参照		D
2001006	関係学会等と連携した診療ガイドラインの充実を図る	希少がんに関するガイドラインの数（がん種に対するガイドラインの作成率）数	23	24		A
		希少がんに関するガイドラインの数（がん種に対するガイドラインの作成率）作成率	65.7%	68.5%		A

#	取り組むべき施策	アウトカム指標	ベースライン値	測定値（中間）	測定値（最終）	判定
難治性がん対策						
2002001	【国及び都道府県】拠点病院等における診療実績や、医療機関間の連携体制等について、患者やその家族等の目線に立った分かりやすい情報提供を推進	難治性がん（*1）に関するHP等の整備を行っている拠点病院等の数	455	461		A
2002002	都道府県がん診療連携拠点病院連絡協議会における地域の実情を踏まえた議論を推進し、拠点病院等の役割分担に基づく医療機関間の連携体制の整備を推進	難治性がん*8診療を積極的 に受け入れている拠点病院等の数と他施設へ紹介する拠点病院の数（積極的に受け入れている拠点病院等の数）	359	395		A
		難治性がん*8診療を積極的 に受け入れている拠点病院等の数と他施設へ紹介する拠点病院の数（他施設へ紹介する拠点病院の数）	46	48		A
2002003	難治性がん領域における薬剤アクセスの改善に向けて、日本の薬事規制等の海外の中小バイオ企業への周知等を通じ、日本での早期開発を促すなど治療の実施（国際共同治療への参加を含む。）を促進する方策を検討するとともに、希少がん中央機関、拠点病院等、関係学会及び企業等と連携した研究開発を推進	難治性がん（*1）に対する臨床試験を行っている拠点病院等の数	165	147		C

#	中間アウトカム	中間アウトカム指標	ベースライン値	測定値（中間）	測定値（最終）	判定
220001	希少がんの患者の診療情報へのアクセス拡充	治療スケジュールの見通しに関する情報を十分得ることができた希少がん患者の割合	75.7%	92.4%		*
220002	希少がん診療における適切な役割分担の実現	希少がん診療を積極的に受け入れている拠点病院等における治療開始数	80,372	84,418		A
220003	連携の円滑化（速やかな医療の提供）	希少がん患者の初診から診断までの時間、診断から治療開始までの時間*	初診から診断までの時間：66.4%、診断から治療開始までの時間：72.3%	初診から診断までの時間：61.4%、診断から治療開始までの時間：62.4%		*

#	分野別アウトカム	分野別アウトカム指標	ベースライン値	測定値（中間）	測定値（最終）	判定
200011	希少がん患者の高度かつ専門的な医療へのアクセスの向上	希少がんについて、担当した医師ががんについて十分な知識や経験を持っていたと思う患者の割合	80.0%	85.3%		*

#	最終アウトカム	最終アウトカム指標	ベースライン値	測定値（中間）	測定値（最終）	判定
000007	希少がんの生存率向上	希少がんの5年生存率	別添参照	別添参照		D
000011	希少がん患者及びその要配慮者層の暮らしの向上	現在自分らしい日常生活を送れていると感じる希少がん患者の割合	69.2%	75.5%		*

#	中間アウトカム	中間アウトカム指標	ベースライン値	測定値（中間）	測定値（最終）	判定
220004	難治性がん診療における適切な役割分担の実現	難治性がん*10診療を積極的に受け入れている拠点病院等における治療開始数	21,243	22,770		A

*1. 胃がんを代表例として想定。難治性がんの定義について、今後検討が必要。

#	分野別アウトカム	分野別アウトカム指標	ベースライン値	測定値（中間）	測定値（最終）	判定
200004	（難治性がんを含む）全国的ながん診療の質の向上・均てん化	がんの診断・治療全体の総合評価（平均点または評価が高い割合）	7.9	8.2		A

※がん種別で評価が困難なため全体の評価で代替。

000003	難治性がんの年齢調整死亡率の減少	難治性がん（代表例：膵がん）の年齢調整死亡率（75歳未満）	7.0	7.0		B
		難治性がん（代表例：膵がん）の年齢調整死亡率（全年齢）	11.3	11.4		C
000008	難治性がんの生存率向上	難治性がん（代表例：膵がん）の5年生存率調査	11.8	13.5		A
000010	（難治性がんを含む）がん患者及びその要配慮者層の暮らしの向上	現在自分らしい日常生活を送れていると感じるがん患者の割合	70.5%	79.0%		*

※がん種別で評価が困難なため全体の評価で代替。

「第4期がん対策推進基本計画ロジックモデル 確定版」：小児がん・AYA世代のがん対策

※赤塗：コア指標

#	取り組むべき施策	アウトプット指標	ベースライン値	測定値（中間）	測定値（最終）	判定
小児がん対策						
230001	小児がん拠点病院等と、拠点病院等や地域の医療機関等との連携を含め、地域の実情に応じた小児・A Y A世代のがん医療提供体制の整備を推進、また、小児がん拠点病院連絡協議会における地域ブロックを超えた連携体制の整備に向けた議論を推進	小児がん拠点病院等で小児がんの薬物療法に携わる専門的な知識及び技能を有する医師の数	727	721		C
230002		小児がん拠点病院等で小児の手術に携わる、小児がん手術に関して専門的な知識及び技能を有する医師の人数	593	581		C
230003		小児がん拠点病院等で小児がんの放射線療法に携わる専門的な知識および技能を有する医師の人数	566	562		C
230004		小児がん拠点病院における小児がん看護に関する専門的な知識や技能を習得している看護師の人数	204	163		C
230005		小児がん拠点病院等における医療環境にある子どもや家族への療養支援に関する専門的な知識及び技能を有する者の人数	223	161		C
-	【小児がん拠点病院等】自施設の診療実績、診療機能や、他の医療機関との連携体制等について、患者やその家族等の目線に立った分かりやすい情報提供に取り組む	適切な測定指標が無いため指標設定無し。（※拠点病院では整備方針で必要要件のため100%となる）				
230006	小児がん経験者の晩期合併症について実態把握を行うとともに、小児がん拠点病院等と、拠点病院等、地域の医療機関、かかりつけ医等の連携を含め、地域の実情に応じた小児・A Y A世代のがん患者の長期フォローアップの在り方を検討	都道府県協議会で長期フォローアップの連携体制について議論している都道府県数	25	32		A
230007		（参考）長期フォローアップ外来を設置している小児がん拠点病院等の数	123	130		A
-	日本の薬事規制等の海外の中小バイオ企業への周知を促し、日本での早期開発を促すなど治療の実施（国際共同治験への参加を含む。）を促進する方を検討するとともに、小児がん中央機関、小児がん拠点病院等、関係学会及び企業等と連携した研究開発を推進	施策の検討段階のため、指標設定無し。（着実に検討を進めること）				

AYA世代のがん対策						
230008	小児がん拠点病院等と、拠点病院等や地域の医療機関等との連携を含め、地域の実情に応じた小児・A Y A世代のがん医療提供体制の整備を推進、また、小児がん拠点病院連絡協議会における地域ブロックを超えた連携体制の整備に向けた議論を推進	多職種からなるAYA支援チームを設置している拠点病院等の割合	23.0%	39.7%		A

#	中間アウトカム	中間アウトカム指標	ベースライン値	測定値（中間）	測定値（最終）	判定
230001	小児がん診療の集約化	小児がん拠点病院で治療を受けた小児がん患者の割合	33.3%	-		D
230002	小児がん相談支援の拡充	がん患者の家族の悩みや負担を相談できる支援・サービス・場所が十分あると思う小児がん患者の割合	39.7%	-		D
230003	長期フォローアップの認知・利用拡充	長期フォローアップについて知っていると回答した小児がん患者の割合	52.9%	-		D
230004	小児がん領域での研究開発の推進	小児がん拠点病院において実施されている小児がんに関する治験数	84	66		C

#	分野別アウトカム	分野別アウトカム指標	ベースライン値	測定値（中間）	測定値（最終）	判定
200001	小児がん診療の質の向上・均てん化	小児がん患者のがんの診断・治療全体の総合評価（平均点または評価が高い割合）	8.4	-		D

#	最終アウトカム	最終アウトカム指標	ベースライン値	測定値（中間）	測定値（最終）	判定
000001	小児がん患者の生存率向上	小児がん患者の5年生存率	82.4	85		A

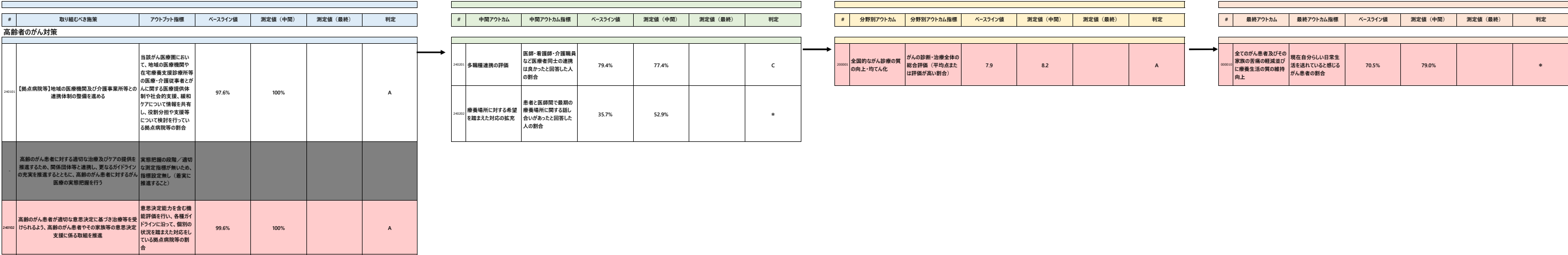
230009	AYA患者の状況や希望に応じた支援の拡充	がんと診断されてから病状や療養生活について相談できたと感じる若年がん患者の割合	89.0%	81.6%		*
230010		外見の変化に関する悩みを医療スタッフに相談できた若年患者の割合	46.3%	40.2%		*
230011		治療開始前に、生殖機能への影響に関する説明を受けたがん患者・家族の割合 小児	52.0%	71.5%		*
230012		治療開始前に、生殖機能への影響に関する説明を受けたがん患者・家族の割合 成人	53.8%	-		D

#	AYA世代のがん診療の質の向上・均てん化	若年がん患者の診断・治療全体の総合評価（平均点または評価が高い割合）	7.8	8.2		A
---	----------------------	------------------------------------	-----	-----	--	---

000012	若年がん患者及び治療の質の向上	現在自分らしい日常生活を送れていると感じる若年がん患者の割合	66.8%	75.7%		*
--------	-----------------	--------------------------------	-------	-------	--	---

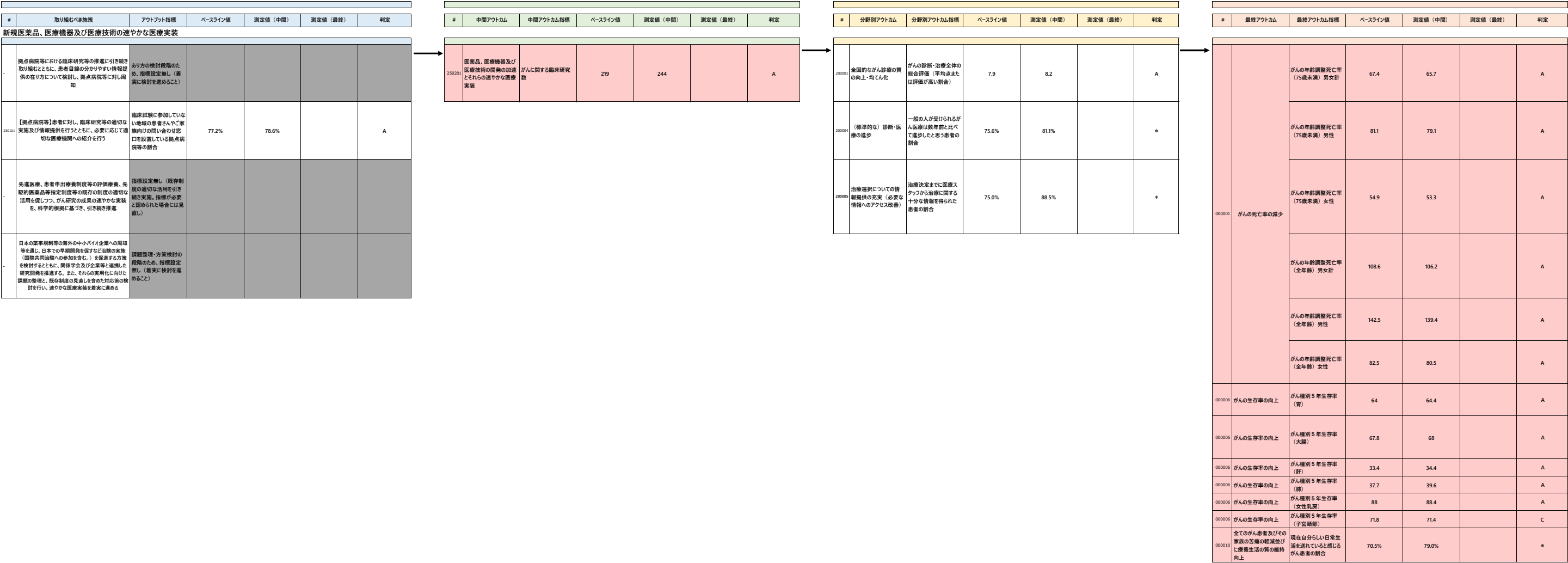
「第 4 期がん対策推進基本計画ロジックモデル 確定版」：高齢者のがん対策

※赤塗：コア指標



「第4期がん対策推進基本計画ロジックモデル 確定版」：新規医薬品、医療機器及び医療技術の速やかな医療実装

※赤塗：コア指標



「第4期がん対策推進基本計画ロジックモデル 確定版」：相談支援及び情報提供

※赤塗：コア指標

#	取り組むべき施策	アウトカム指標	ベースライン値	測定値（中間）	測定値（最終）	判定
相談支援について						
311001	【拠点病院等】がん相談支援センターの認知度向上及びその役割の理解の促進のため、地域の関係機関等と連携して、自施設に連携していない者も含む患者やその家族等への適切なタイミングでの認知に引き続き取り組む。また、相談支援体制へのアクセスの利便性を向上させるため、オンライン等を活用した体制整備を進める	がん相談支援センターでの自施設・他施設からの新規相談件数（全国の拠点病院等での総数）	328,392	353,988		A
311002	相談支援の質を担保するため、関係団体等と連携し、がん相談支援に係る研修等に引き続き取り組む	相談員研修を受講したがん相談支援センターの相談員の人数	3,931	3,392		C
311003		上記の内、フォローアップ研修を受講したがん相談支援センターの相談員の人数	1,250	1,344		A
-	持続可能な相談支援体制の在り方等について検討	あり方の検討段階のため指標設定無し（着実に検討を進めること）				
311004	拠点病院等と民間団体による相談機関やピア・サポーター等との連携体制の構築について検討する。併せて、相談支援の一層の充実を図るため、ICTや患者団体、社会的人材リソースを活用し、必要に応じて地方公共団体等の協力が得られる体制整備の方策について検討	拠点病院等1施設あたりの連携している患者団体の数	3.3	3.6		A
311005	相談支援等に携わる者からピア・サポーター等につなげるための仕組みについても検討	拠点病院等1施設あたりの体験を語り合う場の開催数	8.1	15.9		A

情報提供について

-	ニーズや課題等の把握を進め、「情報の均てん化」に向けた適切な情報提供の在り方について検討	あり方の検討段階のため現時点で指標設定無し（着実に検討を進めること）				
312001	引き続き、国立がん研究センターや関係団体等と連携して、がんに関する正しい情報の提供及び理解の促進に取り組む	がん情報サービスにアクセスした件数	51,646,076	41,643,293		C
312002		がん情報サービスにおけるコンテンツ更新数	80.3/年（241）	84.5/年（169）		A
312003	障害等により情報取得や意思疎通に配慮が必要な人や、日本語を母国語としない人への情報提供を適切に行うことで医療へのアクセスを確保するために、現状及び課題等を把握し、情報提供体制の在り方について検討	がん情報サービスにおける点字資料数	158コンテンツ	185コンテンツ		A
		音声資料数	57.3コンテンツ/年（172コンテンツ）	46.5コンテンツ/年（93コンテンツ）		C
		資料の更新数	点字の電子データも読める環境にないため	点字の電子データも読める環境にないため		D

#	中間アウトカム	中間アウトカム指標	ベースライン値	測定値（中間）	測定値（最終）	判定
311201	がん相談支援センターの認知度	がん相談支援センターについて知っているがん患者の割合（成人）	66.4%	55.1%		C
		がん相談支援センターについて知っているがん患者の割合（小児）	66.4%	-		D
311202	がん相談支援センターの一般の人の認知度	治療法や病院についてがん相談支援センターで情報入手しようと思う人の割合	43.8%	-		D
311203	がんと診断されてから相談することができること	がんと診断されてから病気や療養生活について相談できたと感じるがん患者の割合	76.3%	60.6%		*
311204	ピアサポーターの認知度	ピアサポーターについて知っているがん患者の割合	27.3%	15.4%		*

312201	がん情報サービスの一般の人の認知度	治療法や病院についてがん情報サービスで情報入手しようと思う人の割合	22.8%	-		D
312202	探しているがんの情報をたどっていること	がん情報サービスにアクセスし、探していた情報にたどり着くことができる人の割合	87.1%	82.1%		C
312203	がんと診断されてから相談することができること	がんと診断されてから病気や療養生活について相談できたと感じるがん患者の割合	76.3%	60.6%		*

#	分野別アウトカム	分野別アウトカム指標	ベースライン値	測定値（中間）	測定値（最終）	判定
300001	がん患者が、相談を利用し、役だったと思えること	がん相談支援センターを利用したことのある人が役に立ったがん患者の割合	73.0%	72.4%		*
300002		ピアサポートを利用したことがある人が役に立ったがん患者の割合	73.6%	70.4%		*
300003	がん患者の家族が、悩みや負担を相談できること	家族の悩みや負担を相談できる支援が十分であると感じているがん患者・家族の割合	47.7%	44.1%		*

300004	がん患者が、治療に関する十分な情報を得ることができること	治療決定までに医療スタッフから治療に関する十分な情報を得られた患者の割合（成人）	75.0%	88.5%		*
		治療決定までに医療スタッフから治療に関する十分な情報を得られた患者の割合（小児）	74.4%	-		D
300005	国民が、がんに対して正しい認識を持てること	がんの新しい治療法に関する情報の中には、十分な科学的根拠がなく、注意を要するものがあると思う人の割合	90.1%	-		D

#	最終アウトカム	最終アウトカム指標	ベースライン値	測定値（中間）	測定値（最終）	判定
000010	全てのがん患者及びその家族の苦痛の軽減並びに療養生活の質の維持向上	現在自分らしい日常生活を送れていると感じるがん患者の割合	70.5%	79.0%		*

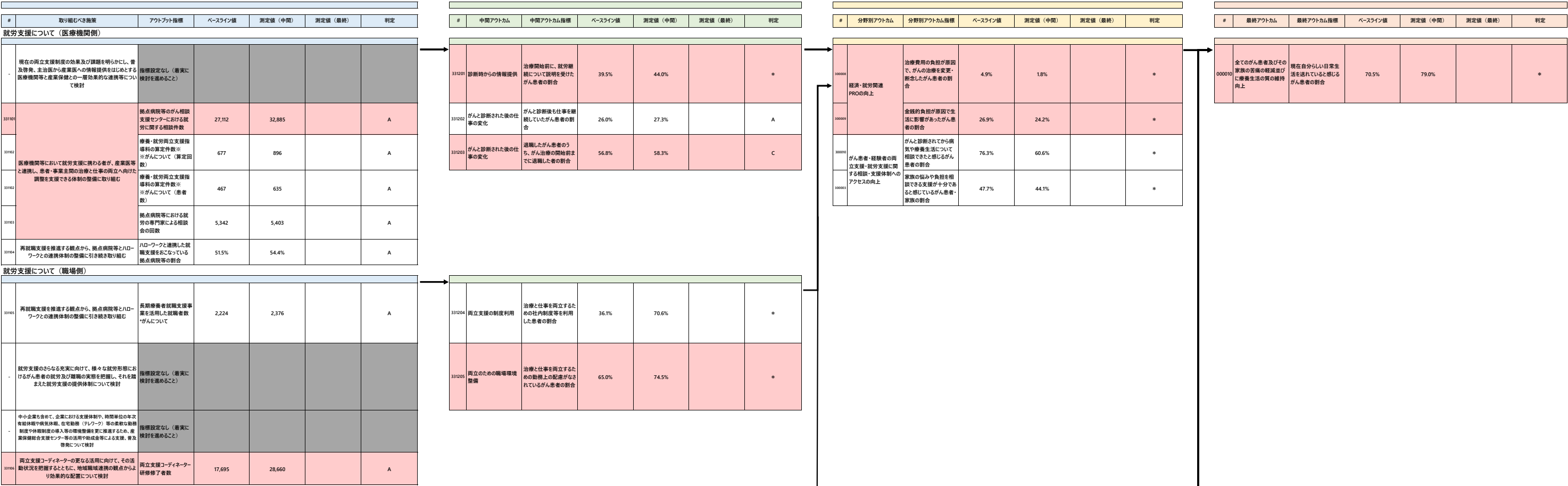
「第 4 期がん対策推進基本計画ロジックモデル 確定版」：社会連携に基づく緩和ケア等の患者支援

※赤塗：コア指標

#	取り組むべき施策	アウトプット指標	ベースライン値	測定値（中間）	測定値（最終）	判定	#	中間アウトカム	中間アウトカム指標	ベースライン値	測定値（中間）	測定値（最終）	判定	#	分野別アウトカム	分野別アウトカム指標	ベースライン値	測定値（中間）	測定値（最終）	判定	#	最終アウトカム	最終アウトカム指標	ベースライン値	測定値（中間）	測定値（最終）	判定
社会連携に基づく緩和ケア等の患者支援																											
320001	【拠点病院等】都道府県がん診療連携協議会において、セカンドオピニオンを受けられる医療機関や、緩和ケア及び在宅医療等へのアクセスに関する情報提供の在り方について検討	あり方の検討段階のため、指標設定無し（着実に検討を進めること）					320201	希望時にセカンドオピニオンを受けられる割合の向上	がん治療前に、セカンドオピニオンに関する話を受けたがん患者の割合	34.9%	31.7%		*	300006	望んだ場所で過ごせたがん患者の割合の増加	望んだ場所で過ごせたがん患者の割合	47.9%	60.2%		A	000010	全てのがん患者及びその家族の苦痛の軽減並びに療養生活の質の維持向上	現在自分らしい日常生活を送れていると感じるがん患者の割合	70.5%	79.0%		*
	【拠点病院等】地域包括ケアシステムの仕組みも踏まえつつ、地域の実情に応じて、介護事業所や薬局等の地域の関係機関との連携や、社会的支援や凶悪事例等への対応に取り組む	専門医療機関連携画局（傷病の区分：がん）の認定数	141	207		A	320202	療養場所に関する話し合いの普及	患者と医師間で最期の療養場所に関する話し合いがあった	35.7%	52.9%		A	300007	在宅で亡くなったがん患者の医療に対する満足度の向上	在宅で亡くなったがん患者の医療に対する満足度	79.1%	85.5%		A							
320002	地域の関係者間の連携体制を構築することで、地域における課題の解決を促すため、拠点病院等を中心とした施設間の連携・調整を担う者の育成に、引き続き取り組む	地域緩和ケア連携調整員研修受講者数	57(累計1335)	88(累計1423)		A																					
320003	セカンドオピニオンに関する情報提供及び利用状況等の実態把握を行い、関係団体等と連携した適切な情報提供の在り方について検討	診療情報提供料（Ⅱ）の算定数（算定回数）	23,381	25,090		A																					
		診療情報提供料（Ⅱ）の算定数（患者数）	21,958	23,613		A																					

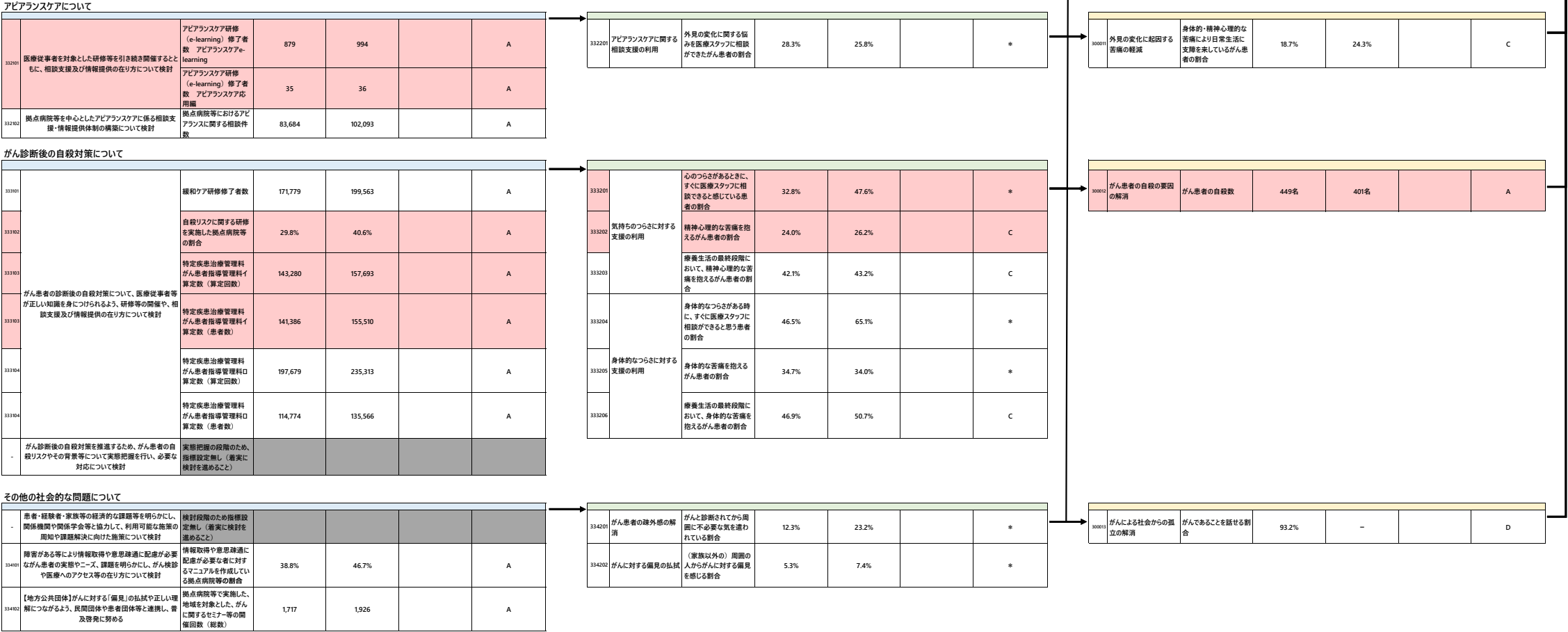
「第4期がん対策推進基本計画ロジックモデル 確定版」：がん患者等の社会的な問題への対策（サバイバーシップ支援）

※赤塗：コア指標



「第4期がん対策推進基本計画ロジックモデル 確定版」：がん患者等の社会的な問題への対策（サバイバーシップ支援）

※赤塗：コア指標



「第4期がん対策推進基本計画ロジックモデル 確定版」：ライフステージに応じた療養環境への支援

※赤塗：コア指標

#	取り組むべき施策	アウトカム指標	ベースライン値	測定値（中間）	測定値（最終）	判定
小児・AYA世代について						
341001	医療従事者と教育関係者との連携に努めるとともに、療養中に教育を必要とする患者が適切な教育を受けられることのできる環境の整備、就学・進学支援等の体制整備を行う。また、ICTを活用した遠隔教育について、課題等を明らかにするため、実態把握を行う	小児がん拠点病院等のがん相談支援センターにおける、小児・AYA世代のがん患者の発育及び療養上の相談への対応・支援のうち、教育に関する相談件数	2,232	2,883		A
341002		国立がん研究センターによる「がん相談支援センター相談員基礎研修」(V2)を受講後、国立成育医療研究センターが実施する「小児がん相談員専門研修」を修了し、小児がん拠点病院等に配置されている者の数	230	297		A
341003	成人診療科と連携した切れ目ない支援体制が、地域の実情に応じて構築できるよう、患者の健康管理の方法、地域における療養の在り方、再発・二次がん・併存疾患のフォローアップ体制等の医療・支援の在り方について検討	小児・AYA世代のがんの長期フォローアップに関する研修会参加人数	250人（累計1,196人）	190人（累計1,610人）		C
341004		長期フォローアップ外来を設けている小児がん拠点病院等の数	123	130		A
341005	小児・A Y A世代のがん経験者の就労における課題の克服に向けて、ハローワークや地域若者サポートステーション等を含む就労支援に関係する機関や患者団体と連携した取組を引き続き推進	小児がん拠点病院等のがん相談支援センターにおける、小児・AYA世代のがん患者に対する就労に関する相談件数	99	297		A
341006		小児がん拠点病院が連携している、小児がんに関する患者団体の数	78	130		A
	小児・A Y A世代のがん患者の療養環境の課題等について実態把握を行い、期待からの緩和ケア提供体制や在宅療養環境等の体制整備について、関係省庁と連携して検討	あり方の検討の段階のため、指標設定無し（着実に検討を進めること）				

高齢者について

342001		当該がん医療圏において、地域の医療機関や在宅療養支援診療所等の医療・介護は事故とがんに関する医療提供体制や社会的支援、緩和ケアについて情報を共有し、役割分担や支援等について検討を行っている拠点病院等の割合	97.6%	100.0%		A
342002	【拠点病院等】地域の医療機関やかかりつけ医、在宅療養支援診療所、訪問看護事業所等の医療・介護を担う機関、関係団体、地方公共団体等と連携し、患者やその家族等の療養生活を支えるための体制を整備するとともに、地域における課題について検討	介護支援等連携指導料の算定数（がん患者に限定）（算定回数）	82,935	77,242		C
342003		介護支援等連携指導料の算定数（がん患者に限定）（算定回数）	66,661	63,612		C
342004		退院時共同指導料1の算定数（がん患者に限定）（算定回数）	12,374	13,686		A
342005		退院時共同指導料1の算定数（がん患者に限定）（患者数）	12,053	13,390		A
	高齢のがん患者が抱える課題について実態把握を行い、長期療養の中で生じる有害事象などに対応できるよう、患者の健康管理の方法、地域における療養の在り方、再発・二次がん・併存疾患のフォローアップ体制等について検討	あり方・施策の検討段階のため、指標無し（着実に検討を進めること）				
342006	高齢のがん患者の、人生の最終段階における療養場所等の選択に関する意思決定を支援するための方策について検討	意思決定能力を含む機能評価を行い、各種ガイドラインに沿って、個別の状況を踏まえた対応をしている拠点病院等の割合	99.6%	100.0%		A

#	中間アウトカム	中間アウトカム指標	ベースライン値	測定値（中間）	測定値（最終）	判定
341201	教育支援に関する医療スタッフからの説明の拡充	治療開始前に教育の支援等について医療スタッフから話があったと回答した人の割合	68.1%	-		D
341202	就学支援制度の利用拡大	がん治療のため転校・休学・退学したと回答した人のうち、患者の治療中に何らかの就学支援制度を利用したと回答した人の割合	75.9%	-		D
341203	がん治療と教育の両立	治療中に学校や教育関係者から治療と教育の両立に関する支援を受けた家族の割合	76.6%	-		D
341204	長期フォローアップの認知度向上	長期フォローアップについて知っていると思ふと回答した人の割合	52.9%	-		D
341205	医療者側からの就労支援（説明）の拡充	治療開始前に、就労継続について説明を受けたがん患者の割合	54.9%	57.7%		*
341206	つらい症状への速やかな対応改善	つらい症状には速やかに対応してくれたと思ふと回答した人の割合	83.3%	-		D

#	分野別アウトカム	分野別アウトカム指標	ベースライン値	測定値（中間）	測定値（最終）	判定
300003	家族への支援・サービス・場所の充実	家族の悩みや負担を相談できる支援が十分であると感じているがん患者・家族の割合	47.7%	44.1%		*
300004	就学の継続	がん治療前に就学していた者のうち、「がん治療のために患者が転校・休学・退学したと回答した人」以外の割合	12.5%	-		D

#	最終アウトカム	最終アウトカム指標	ベースライン値	測定値（中間）	測定値（最終）	判定
000000	全てのがん患者及びその家族の苦痛の軽減並びに療養生活の質の維持向上	現在自分らしい日常生活を送れていると感じるがん患者の割合	70.5%	79.0%		*

342201	家族の介護負担感の軽減	介護をしたことで、全体的に負担感が大きかったと回答した割合	41.6%	37.9%		A
342202	死亡場所で患者が受けた医療の満足・プロセスの改善	医師・看護師・介護職員など医療者同士の連携はよかったと回答した割合	79.1%	77.5%		C
342203	最後の療養場所の希望や医療に関する話し合いの充実	患者と医師間で最後の療養場所に関する話し合いがあったと回答した割合	32.9%	50.9%		*

300006	死亡前1ヶ月間の患者の療養生活の質向上	望んだ場所で過ごせたがん患者の割合	47.9%	60.2%		A
300007	死亡場所で受けた医療に対する全般的満足度（在宅かつ高齢者）	在宅で亡くなったがん患者の医療に対する満足度	79.1%	85.5%		A
300005	死亡前1ヶ月間の患者の療養生活の質向上	人生をまっとうしたと感じていた患者の割合	53.5%	55.7%		A

「第4期がん対策推進基本計画ロジックモデル 確定版」

※赤塗：コア指標

#	取り組むべき施策	アウトプット指標	ベースライン値	測定値（中間）	測定値（最終）	判定
全ゲノム解析等の新たな技術を含む更なるがん研究の推進						
40100	「がん研究10か年戦略」の中間評価報告書や本基本計画を踏まえ、がん研究の更なる充実に向け、戦略の見直しを行う。また、関係省庁が協力し、多様な分野を融合させた先進的な研究を推進することにより、治療法の多様化に向けた取組をより一層推進する	「戦略を検討するものである （指標設定無し） ※2期「がん研究10か年戦略」を令和5年度中に策定				
40101	「AMED」基礎的な研究から実用化に向けた研究までを一体的に推進するため、有望な基礎研究の成果の最速及び医薬品・医療機器の開発と企業導出を速やかに行うための取組を引き続き推進	「革新的がん医療実用化研究事業」事後評価大変優れている（計画を超えて大変進捗）	5	6		D
		「革新的がん医療実用化研究事業」事後評価優れている（計画を超えて進捗）	47	18		D
		「革新的がん医療実用化研究事業」事後評価良い（計画どおり進捗）	50	40		
		「革新的がん医療実用化研究事業」事後評価やや良い（計画どおりに進捗していない部分があるが、概ね計画どおりに進捗）	14	8		D
		「革新的がん医療実用化研究事業」事後評価良いとも悪いとも決らない（計画どおりに進捗していない部分がある）	3	0		D
40102	「全ゲノム解析等実行計画2022」を着実に進め、ゲノム情報等により、患者等に不利益が生じないよう留意しつつ、新たな予防・早期発見法等の開発を含めた患者導出や、がんや難病に係る研究・創薬への利活用等を推進	日本臨床研究実施計画・研究概要公開システム（JRCT）に登録されたゲノム実用（がん）を対象とした臨床研究数	14	16		A
40103	基本本計画における各分野の政策課題の解決に関する研究を推進	日本臨床研究実施計画・研究概要公開システム（JRCT）に登録されたAMED疾患領域（がん）の研究数	95	105		A
厚生科研の採択課題における事後評価の平均		13.5	13.3		C	
「がん政策研究事業」成果に関する評価		不十分な成果となった課題がなく、計画どおり順調な成果が得られた。	一部不十分な成果となった研究課題はあるものの、概ね計画どおり順調な成果が得られた。		C	
40104	格差の解消に向け、まずは各分野の取組の地域間、医療機関間の差を測定するための指標やその評価方法に係る研究を推進	指標設定無し（着実に研究を推進すること）				

#	中間アウトカム	中間アウトカム指標	ベースライン値	測定値（中間）	測定値（最終）	判定
40201	がん研究論文数、引用数の増加	CSO(Common Scientific Outline)分類別・部位別論文数、引用数	別添	別添		D
40202	基礎的研究成果として日常診療への導入を目指して推進される医療技術数の増加	（AMEDにおけるがんに関する）研究成果を活用した臨床試験・治療への移行数	3	14		A
40203		（AMEDにおけるがんに関する）薬事承認件数（新規・適応拡大）（医療機器含む）新規	0	2		A
40203		（AMEDにおけるがんに関する）薬事承認件数（新規・適応拡大）（医療機器含む）適応拡大	0	0		B
40204		（AMEDにおけるがんに関する）シーズの企業への導出件数	14	21		A

#	取り組むべき施策	アウトプット指標	ベースライン値	測定値（中間）	測定値（最終）	判定
人材育成の強化						
40301	関係学会・団体等と連携しつつ、がん医療の現場で顕在化している課題に対応する人材、がん予防の推進を行う人材、新たな治療法を開発できる人材等の専門的な人材の育成を推進する。また、専門的な人材の育成の在り方を検討するにあたっては、高齢化や人口減少等の背景を踏まえ、人材の効率的な活用等の観点を含め検討する	がん専門医療人材（がんプロフェッショナル）養成プログラム「次世代のがんプロフェッショナル養成プラン」事業評価	-	-		D
40302	拠点病院等を中心に、専門的な人材の育成及び配置に積極的に取り組む。また、地域のがん医療や緩和ケア等を担う人材の育成及び配置について、拠点病院等や地域の職能団体等を中心となって取り組む	がんゲノム医療コーディネーター研修会参加人数	583	550		C
40303		がんリハビリテーション研修プログラムを修了している医療従事者の人数	5,073（累計 54,368人）	4,849(累計63,995人)		C
40304		小児・AYA世代のがんの長期フォローアップに関する研修会参加人数	250（累計 1,196人）	190(累計1,610人)		C
40305		緩和ケア研修修了者数	171,779	199,563		A
40306	緩和ケアに特化した講座を設置している大学の数	緩和ケアに特化した講座を設置している大学の数	14大学	14大学		B

#	中間アウトカム	中間アウトカム指標	ベースライン値	測定値（中間）	測定値（最終）	判定
40301	必要な知識を身に付けた専門的人材の増加	第4期がんプロで支援されたがん専門医療人材の人数	1,820人	2,820人		A
40302	専門的人材の適正配置	今後、検討（人材の配置について、どのように評価を行うことが適切か、検討を行う。）				

※赤塗：コア指標

#	取り組むべき施策	アウトプット指標	ベースライン値	測定値（中間）	測定値（最終）	判定
がん教育及びがんに関する知識の普及啓発						
440101	引き続き、学習指導要領に基づく、児童生徒の発達段階に応じたがん教育を推進する。その際、生活習慣が原因とならないがんもあることなど、がんに対する正しい知識が身に付くよう、医療従事者やがん患者等の外部講師の積極的な活用について周知を行うとともに、ICTの活用を推進するなど、各地域の実情に応じたがん教育の取組の充実とその成果の普及を図る	外部講師を活用してがん教育を実施した学校の割合	11.4%	12.5%		A
	都道府県及び市町村において、教育委員会及び衛生主管部局が連携して会議体を設置し、地域のがん医療を担う医師や患者等の関係団体とも協力しながら、また、学校医やがん医療に関わる医師、がん患者・経験者等の外部講師を活用しながら、がん教育が実施されるよう、必要な支援を行う					
440102	【国及び地方公共団体、拠点病院等を中心とした医療機関】患者やその家族等の関係団体等の協力を得ながら、国民に対する、生活習慣や遺伝子等のがんの発生に関する基本的な情報も含めたがんに関する正しい知識の普及啓発に引き続き取り組む。その際には、啓発資料のデジタル化や対象者に応じた周知方法の工夫等により、より効果的な手法を用いる	がん情報サービスに含まれる項目数 一般向けのページ数	1,028ページ（うちHTML541ページ、PDF87コンテンツ）	1,530ページ（うちHTML657、PDF873コンテンツ）		A
440103		がん情報サービスに含まれる項目数 一般向けのコンテンツ数	248コンテンツ	325コンテンツ		A
	拠点病院等で実施した、地域を対象とした、がんに関するセミナー等の開催回数（総数）	1,717	1,926		A	
440104	【事業主や医療関係者】がん対策推進定案アクション等の国や地方公共団体の事業を活用することも含め、雇用者や被保険者・被扶養者が、生活のうちに約2人に1人ががんに罹患すると推計されていることや、がん検診やがんの治療と仕事の両立といったがんに関する正しい知識を伝えることができるよう努める	がん対策推進企業アクションの参加企業数	4,897	6,947		A

#	中間アウトカム	中間アウトカム指標	ベースライン値	測定値（中間）	測定値（最終）	判定
440201		「がんは誰もがかかる可能性のある病気である。」に対して「正しい」と回答した割合	97.2%	97.1%		C
440202	国民ががん予防や早期発見の重要性を認識し、がんを正しく理解し向き合う	「がん検診を受けられる年齢になったら、検診を受けようと思う。」に対して「そう思う」「どちらかといえばそう思う」と回答した割合	95.1%	95.0%		C
440203		がんの新しい治療法に関する情報の中には、十分な科学的根拠がなく、注意を要するものがあると考える人の割合	90.1%	—		D

#	取り組むべき施策	アウトプット指標	ベースライン値	測定値（中間）	測定値（最終）	判定
がん登録の利活用の推進						
440301	引き続き、質の高い情報収集に資する精度管理に取り組むG	全国がん登録の精度指標としてのOMI比	0.4	0.4		B
		全国がん登録の精度指標としての%DCO	1.9	2.0		C
-	がん登録情報の利活用の推進について、現行制度における課題を整理し、がん登録推進法等の規定の整備を含め、見直しに向けて検討する。利活用の推進にあたっては、保健・医療分野のデジタル化に関する他の取組とも連携し、より有用な分析が可能となる方を検討	指標設定無し（着実に検討を進めること）				

#	中間アウトカム	中間アウトカム指標	ベースライン値	測定値（中間）	測定値（最終）	判定
440302	全国がん登録/院内がん登録の利用の推進	利用件数（総数・年あたり）新規（匿名）	10	12		A
		利用件数（総数・年あたり）更新（匿名）	16	25		A
		利用件数（総数・年あたり）新規（匿名）	38	45		A
		利用件数（総数・年あたり）更新（匿名）	19	27		A

※赤塗：コア指標

#	取り組むべき施策	アウトプット指標	ベースライン値	測定値（中間）	測定値（最終）	判定
患者・市民参画の推進						
400001	【国及び都道府県】国民本位のがん対策を推進するため、基本計画及び「都道府県がん対策推進計画」の策定過程について、性別、世代、がん種等を考慮し、多様ながん患者等のがん対策推進協議会及び都道府県協議会等への参画を推進する。また、諸外国の公募制、代表制等の事例も踏まえつつ、患者・市民参画の更なる推進に向けた仕組みを検討	都道府県がん対策推進計画の策定過程におけるがん患者を代表する者の参加割合（参考：性別、年代等の多様性）	13.1%	-		D
400002	これまでがん研究分野で推進されてきた、がん患者及びがん経験者の参画の取組に係る知見について、患者・市民参画に関する研究成果も踏まえ、各分野への展開を行う	厚生労働省科学研究を基に開催された研修会の開催回数	1	5		A
	患者・市民参画を推進するにあたって、参画する患者・市民への啓発・育成を行う					
-	医療従事者や関係学会に対しても、患者・市民参画に係る十分な理解が得られるよう、啓発等に取り組み	今後、検討（医療従事者側の患者・市民参画に係る啓発に関する活動の成果について、2020のように評価を行うか、検討を行う。）				

#	中間アウトカム	中間アウトカム指標	ベースライン値	測定値（中間）	測定値（最終）	判定
400001	がん対策の重要性を認識し、がん医療について正しい理解を得、医療の向上に向け自らも協力する国民（がん患者含む）の割合増加	がん対策を進めるためには国民の協力が広く必要であり、積極的に関わりたいと考える人の割合	89.5%	-		D
400002	医療従事者の意識向上	関係学会において患者・市民参画を知っていると回答した医療者の割合	47.8%	59.3%		A

#	取り組むべき施策	アウトプット指標	ベースライン値	測定値（中間）	測定値（最終）	判定
デジタル化の推進						
-	「がん予防」、「がん医療」、「がんとの共生」の各分野において、P H R の推進、状況報告書書のオンライン化、レセプトやがん登録情報等を活用したがん対策の評価、オンラインを活用した相談支援や効果的な情報提供等、I C T や A I を含むデジタル技術の活用による医療のデータ化とその利活用の推進について検討	個別施策を検討する段階のため、指標設定無し（着実に検討を進めること）				
400003	患者やその家族等のアクセス向上や、医療・福祉・保健サービスの効率的・効果的な提供の観点から、S N S 等を活用したがん検診の受診勧奨や、安心かつ安全なオンライン診療の提供、e ・コンセント（電磁的方法によるインフォームド・コンセント）の活用等の治療のオンライン化、地方公共団体や医療機関における会議のオンライン化、相談支援のオンライン化に向けた取組を推進	患者とその家族が利用可能なインターネット環境を整備している拠点病院等の割合	80.7%	84.7%		A
400004		セカンドオピニオンを提示する場合は、必要に応じてオンラインでの相談を受け付けることができる体制を確保している拠点病院等の割合	22.6%	29.2%		A
400005		集学的治療等の内容や治療前後の生活における注意点等に関する、冊子や視覚教材等がオンラインでも確認できる拠点病院等の割合	35.7%	45.6%		A

#	中間アウトカム	中間アウトカム指標	ベースライン値	測定値（中間）	測定値（最終）	判定
400001	（デジタルにより）がん患者・家族を含む国民が、適切な情報・医療資源・支援にアクセスしやすくなること	今後、検討（デジタル技術の活用アウトカムをどのように評価するか、検討を行う。）				

410201 2022年度PRIMOマクロ分析報告書
410201 2024年度PRIMOマクロ分析報告書

<https://portal.jcrp-primo.jp/2025/06/news113/>
<https://portal.jcrp-primo.jp/2023/06/news134/>

#	指標	データソース	結果（対象期間）	種類	全国
000007	希少がんの5年生存率	全国がん登録	2016年（診断年）（総数・5年純生存率（％）：AYA・成人（15歳以上）のみ）	脳腫瘍（リンパ腫以外）	34.7
000007	希少がんの5年生存率	全国がん登録	2016年（診断年）（総数・5年純生存率（％）：AYA・成人（15歳以上）のみ）	脳腫瘍（リンパ腫）	31.8
000007	希少がんの5年生存率	全国がん登録	2016年（診断年）（総数・5年純生存率（％）：AYA・成人（15歳以上）のみ）	脊髄腫瘍	76.3
000007	希少がんの5年生存率	全国がん登録	2016年（診断年）（総数・5年純生存率（％）：AYA・成人（15歳以上）のみ）	眼腫瘍（眼瞼以外）	72.9
000007	希少がんの5年生存率	全国がん登録	2016年（診断年）（総数・5年純生存率（％）：AYA・成人（15歳以上）のみ）	鼻腔・副鼻腔がん	48.0
000007	希少がんの5年生存率	全国がん登録	2016年（診断年）（総数・5年純生存率（％）：AYA・成人（15歳以上）のみ）	咽頭がん（上・中・下）	53.5
000007	希少がんの5年生存率	全国がん登録	2016年（診断年）（総数・5年純生存率（％）：AYA・成人（15歳以上）のみ）	喉頭がん	75.0
000007	希少がんの5年生存率	全国がん登録	2016年（診断年）（総数・5年純生存率（％）：AYA・成人（15歳以上）のみ）	唾液腺がん	62.2
000007	希少がんの5年生存率	全国がん登録	2016年（診断年）（総数・5年純生存率（％）：AYA・成人（15歳以上）のみ）	頭頸部肉腫	57.2
000007	希少がんの5年生存率	全国がん登録	2016年（診断年）（総数・5年純生存率（％）：AYA・成人（15歳以上）のみ）	気管がん	40.8
000007	希少がんの5年生存率	全国がん登録	2016年（診断年）（総数・5年純生存率（％）：AYA・成人（15歳以上）のみ）	胸腺がん	55.4
000007	希少がんの5年生存率	全国がん登録	2016年（診断年）（総数・5年純生存率（％）：AYA・成人（15歳以上）のみ）	胸腺腫	89.5
000007	希少がんの5年生存率	全国がん登録	2016年（診断年）（総数・5年純生存率（％）：AYA・成人（15歳以上）のみ）	縦隔胚細胞腫瘍	74.4
000007	希少がんの5年生存率	全国がん登録	2016年（診断年）（総数・5年純生存率（％）：AYA・成人（15歳以上）のみ）	縦隔腫瘍（それ以外の腫瘍）	36.7
000007	希少がんの5年生存率	全国がん登録	2016年（診断年）（総数・5年純生存率（％）：AYA・成人（15歳以上）のみ）	中皮腫（胸膜）	10.8
000007	希少がんの5年生存率	全国がん登録	2016年（診断年）（総数・5年純生存率（％）：AYA・成人（15歳以上）のみ）	中皮腫（腹膜）	18.6
000007	希少がんの5年生存率	全国がん登録	2016年（診断年）（総数・5年純生存率（％）：AYA・成人（15歳以上）のみ）	小腸がん	49.8
000007	希少がんの5年生存率	全国がん登録	2016年（診断年）（総数・5年純生存率（％）：AYA・成人（15歳以上）のみ）	肛門・肛門管がん	52.6
000007	希少がんの5年生存率	全国がん登録	2016年（診断年）（総数・5年純生存率（％）：AYA・成人（15歳以上）のみ）	消化管間質性腫瘍（GIST）	90.2
000007	希少がんの5年生存率	全国がん登録	2016年（診断年）（総数・5年純生存率（％）：AYA・成人（15歳以上）のみ）	消化管の神経内分泌腫瘍（NET／NEC）	80.4
000007	希少がんの5年生存率	全国がん登録	2016年（診断年）（総数・5年純生存率（％）：AYA・成人（15歳以上）のみ）	膵臓の神経内分泌腫瘍（NET／NEC）	73.7
000007	希少がんの5年生存率	全国がん登録	2016年（診断年）（総数・5年純生存率（％）：AYA・成人（15歳以上）のみ）	後腹膜肉腫	50.9
000007	希少がんの5年生存率	全国がん登録	2016年（診断年）（総数・5年純生存率（％）：AYA・成人（15歳以上）のみ）	褐色細胞腫・傍神経節腫瘍（頭頸部以外）	68.2
000007	希少がんの5年生存率	全国がん登録	2016年（診断年）（総数・5年純生存率（％）：AYA・成人（15歳以上）のみ）	副腎皮質がん	37.4
000007	希少がんの5年生存率	全国がん登録	2016年（診断年）（総数・5年純生存率（％）：AYA・成人（15歳以上）のみ）	精巣腫瘍	96.0
000007	希少がんの5年生存率	全国がん登録	2016年（診断年）（総数・5年純生存率（％）：AYA・成人（15歳以上）のみ）	子宮肉腫	53.8
000007	希少がんの5年生存率	全国がん登録	2016年（診断年）（総数・5年純生存率（％）：AYA・成人（15歳以上）のみ）	卵巣悪性胚細胞腫瘍	90.0
000007	希少がんの5年生存率	全国がん登録	2016年（診断年）（総数・5年純生存率（％）：AYA・成人（15歳以上）のみ）	外陰がん	61.0
000007	希少がんの5年生存率	全国がん登録	2016年（診断年）（総数・5年純生存率（％）：AYA・成人（15歳以上）のみ）	四肢・表在体幹の悪性軟部腫瘍	71.4
000007	希少がんの5年生存率	全国がん登録	2016年（診断年）（総数・5年純生存率（％）：AYA・成人（15歳以上）のみ）	四肢の悪性骨腫瘍	56.5
000007	希少がんの5年生存率	全国がん登録	2016年（診断年）（総数・5年純生存率（％）：AYA・成人（15歳以上）のみ）	皮膚の悪性黒色腫	69.5
000007	希少がんの5年生存率	全国がん登録	2016年（診断年）（総数・5年純生存率（％）：AYA・成人（15歳以上）のみ）	悪性リンパ腫	64.1
000007	希少がんの5年生存率	全国がん登録	2016年（診断年）（総数・5年純生存率（％）：AYA・成人（15歳以上）のみ）	急性白血病（骨髄性、リンパ性）	30.5
000007	希少がんの5年生存率	全国がん登録	2016年（診断年）（総数・5年純生存率（％）：AYA・成人（15歳以上）のみ）	慢性白血病（骨髄性、リンパ性）	74.9
000007	希少がんの5年生存率	全国がん登録	2016年（診断年）（総数・5年純生存率（％）：AYA・成人（15歳以上）のみ）	多発性骨髄腫	45.5

#	指標	データソース	結果（対象期間）	種類	全国
000007	希少がんの5年生存率	全国がん登録	2018年（診断年）（総数・5年純生存率（%）：AYA・成人（15歳以上）のみ）	脳腫瘍（リンパ腫以外）	34.4
000007	希少がんの5年生存率	全国がん登録	2018年（診断年）（総数・5年純生存率（%）：AYA・成人（15歳以上）のみ）	脳腫瘍（リンパ腫）	35.8
000007	希少がんの5年生存率	全国がん登録	2018年（診断年）（総数・5年純生存率（%）：AYA・成人（15歳以上）のみ）	脊髄腫瘍	72.0
000007	希少がんの5年生存率	全国がん登録	2018年（診断年）（総数・5年純生存率（%）：AYA・成人（15歳以上）のみ）	眼腫瘍（眼瞼以外）	70.4
000007	希少がんの5年生存率	全国がん登録	2018年（診断年）（総数・5年純生存率（%）：AYA・成人（15歳以上）のみ）	鼻腔・副鼻腔がん	49.1
000007	希少がんの5年生存率	全国がん登録	2018年（診断年）（総数・5年純生存率（%）：AYA・成人（15歳以上）のみ）	咽頭がん（上・中・下）	54.8
000007	希少がんの5年生存率	全国がん登録	2018年（診断年）（総数・5年純生存率（%）：AYA・成人（15歳以上）のみ）	喉頭がん	76.9
000007	希少がんの5年生存率	全国がん登録	2018年（診断年）（総数・5年純生存率（%）：AYA・成人（15歳以上）のみ）	唾液腺がん	65.3
000007	希少がんの5年生存率	全国がん登録	2018年（診断年）（総数・5年純生存率（%）：AYA・成人（15歳以上）のみ）	頭頸部肉腫	52.9
000007	希少がんの5年生存率	全国がん登録	2018年（診断年）（総数・5年純生存率（%）：AYA・成人（15歳以上）のみ）	気管がん	43.1
000007	希少がんの5年生存率	全国がん登録	2018年（診断年）（総数・5年純生存率（%）：AYA・成人（15歳以上）のみ）	胸腺がん	55.1
000007	希少がんの5年生存率	全国がん登録	2018年（診断年）（総数・5年純生存率（%）：AYA・成人（15歳以上）のみ）	胸腺腫	97.0
000007	希少がんの5年生存率	全国がん登録	2018年（診断年）（総数・5年純生存率（%）：AYA・成人（15歳以上）のみ）	縦隔胚細胞腫瘍	69.9
000007	希少がんの5年生存率	全国がん登録	2018年（診断年）（総数・5年純生存率（%）：AYA・成人（15歳以上）のみ）	縦隔腫瘍（それ以外の腫瘍）	43.7
000007	希少がんの5年生存率	全国がん登録	2018年（診断年）（総数・5年純生存率（%）：AYA・成人（15歳以上）のみ）	中皮腫（胸膜）	12.2
000007	希少がんの5年生存率	全国がん登録	2018年（診断年）（総数・5年純生存率（%）：AYA・成人（15歳以上）のみ）	中皮腫（腹膜）	21.4
000007	希少がんの5年生存率	全国がん登録	2018年（診断年）（総数・5年純生存率（%）：AYA・成人（15歳以上）のみ）	小腸がん	50.5
000007	希少がんの5年生存率	全国がん登録	2018年（診断年）（総数・5年純生存率（%）：AYA・成人（15歳以上）のみ）	肛門・肛門管がん	51.9
000007	希少がんの5年生存率	全国がん登録	2018年（診断年）（総数・5年純生存率（%）：AYA・成人（15歳以上）のみ）	消化管間質性腫瘍（GIST）	92.7
000007	希少がんの5年生存率	全国がん登録	2018年（診断年）（総数・5年純生存率（%）：AYA・成人（15歳以上）のみ）	消化管の神経内分泌腫瘍（NET／NEC）	81.3
000007	希少がんの5年生存率	全国がん登録	2018年（診断年）（総数・5年純生存率（%）：AYA・成人（15歳以上）のみ）	膵臓の神経内分泌腫瘍（NET／NEC）	75.0
000007	希少がんの5年生存率	全国がん登録	2018年（診断年）（総数・5年純生存率（%）：AYA・成人（15歳以上）のみ）	後腹膜肉腫	54.4
000007	希少がんの5年生存率	全国がん登録	2018年（診断年）（総数・5年純生存率（%）：AYA・成人（15歳以上）のみ）	褐色細胞腫・傍神経節腫瘍（頭頸部以外）	92.4
000007	希少がんの5年生存率	全国がん登録	2018年（診断年）（総数・5年純生存率（%）：AYA・成人（15歳以上）のみ）	副腎皮質がん	45.0
000007	希少がんの5年生存率	全国がん登録	2018年（診断年）（総数・5年純生存率（%）：AYA・成人（15歳以上）のみ）	精巣腫瘍	97.4
000007	希少がんの5年生存率	全国がん登録	2018年（診断年）（総数・5年純生存率（%）：AYA・成人（15歳以上）のみ）	子宮肉腫	52.8
000007	希少がんの5年生存率	全国がん登録	2018年（診断年）（総数・5年純生存率（%）：AYA・成人（15歳以上）のみ）	卵巣悪性胚細胞腫瘍	92.3
000007	希少がんの5年生存率	全国がん登録	2018年（診断年）（総数・5年純生存率（%）：AYA・成人（15歳以上）のみ）	外陰がん	62.5
000007	希少がんの5年生存率	全国がん登録	2018年（診断年）（総数・5年純生存率（%）：AYA・成人（15歳以上）のみ）	四肢・表在体幹の悪性軟部腫瘍	70.9
000007	希少がんの5年生存率	全国がん登録	2018年（診断年）（総数・5年純生存率（%）：AYA・成人（15歳以上）のみ）	四肢の悪性骨腫瘍	61.5
000007	希少がんの5年生存率	全国がん登録	2018年（診断年）（総数・5年純生存率（%）：AYA・成人（15歳以上）のみ）	皮膚の悪性黒色腫	70.1
000007	希少がんの5年生存率	全国がん登録	2018年（診断年）（総数・5年純生存率（%）：AYA・成人（15歳以上）のみ）	悪性リンパ腫	64.7
000007	希少がんの5年生存率	全国がん登録	2018年（診断年）（総数・5年純生存率（%）：AYA・成人（15歳以上）のみ）	急性白血病（骨髄性、リンパ性）	33.1
000007	希少がんの5年生存率	全国がん登録	2018年（診断年）（総数・5年純生存率（%）：AYA・成人（15歳以上）のみ）	慢性白血病（骨髄性、リンパ性）	74.3
000007	希少がんの5年生存率	全国がん登録	2018年（診断年）（総数・5年純生存率（%）：AYA・成人（15歳以上）のみ）	多発性骨髄腫	49.6

シート1(「経歴的に要け入れている拠点施設数等」)へーズタイプ

	総建数 (G/L(層以外))	総建数 (G/L(1F))	併設建数	附属建 (附属以外)	附属・附属設がん	附属がん (上・中・下)	増設設がん	増設設約数	附属建数 (附属がん・)	附属託建数建数	附属建数 (それ以外(中・建建 (附属)	中設建 (附属)	小設がん	社門・社門設がん	消化管関連性建数 (G)	消化管の神経内分泌建	乳・癌の神経内分泌建	癌建数内建	消化管関連・癌神経建	附属設設がん	附属建数	子設内建	附属託建数建数	附属がん	附属・癌在体幹の癌性建	癌在体幹の癌性建	皮膚の癌性建数建	癌性シノ建	癌性白血肉 (骨髄性)	癌性白血肉 (骨髄性)	多発性骨髄腫	原発不明がん				
全数	260	255	186	71	224	241	245	225	158	258	327	260	281	276	146	313	339	241	326	336	190	209	206	299	264	256	221	136	116	186	209	264	289	294	186	
北海道	11	10	6	2	10	11	11	5	7	8	13	8	9	9	10	13	11	14	14	15	7	8	8	10	12	10	10	7	6	8	13	11	11	12	6	
青森県	2	2	1	0	2	2	2	2	2	2	3	3	3	3	1	3	4	2	4	2	3	3	3	3	4	4	2	2	2	2	1	1	1	2	1	
岩手県	4	2	0	0	11	2	1	1	1	11	3	3	2	4	11	4	4	4	4	3	3	4	2	4	2	2	0	0	1	2	2	2	2	2	1	1
宮城県	4	2	1	2	2	2	3	2	3	4	4	3	4	5	3	6	7	7	4	2	1	5	4	4	4	4	2	2	3	5	4	4	4	4	4	
秋田県	5	4	2	0	22	3	3	3	1	2	3	2	2	3	3	3	3	3	3	2	3	3	3	3	3	3	2	2	3	5	5	4	4	4	2	
山形県	2	2	1	1	3	4	4	3	5	3	5	3	5	3	3	3	3	3	3	2	3	3	3	3	3	3	1	1	1	2	3	3	3	3	1	
福島県	3	3	1	1	3	4	4	4	2	4	5	5	5	4	4	4	5	5	5	2	4	2	4	3	3	3	2	2	3	3	3	3	3	3	1	
茨城県	4	5	3	2	4	4	4	4	3	7	6	7	7	6	4	5	5	6	6	4	4	5	8	5	5	4	4	3	4	6	6	6	6	6	1	
栃木県	4	4	2	1	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	3	4	6	5	5	3	4	4	4	4	4	2	1	2	4	5	5	5	3	3		
群馬県	2	1	1	1	1	1	1	1	0	3	5	1	2	2	1	5	6	6	4	7	2	3	6	3	2	2	1	1	1	2	5	5	5	1	1	
埼玉県	7	6	3	2	6	7	6	6	7	5	10	11	9	10	10	3	7	8	8	4	2	3	10	5	5	5	6	5	6	7	9	8	6	4	4	
千葉県	6	8	5	2	7	8	8	9	8	11	14	11	13	12	5	10	14	11	9	13	7	9	8	7	12	10	8	6	5	10	11	11	11	8	8	
東京都	28	27	21	11	21	23	22	20	14	25	29	25	27	25	11	24	28	27	27	27	16	22	16	26	25	25	21	15	13	22	24	24	25	22	22	
神奈川県	15	14	8	3	11	14	14	12	7	12	18	13	16	14	4	13	17	16	14	17	7	10	11	15	15	15	11	6	5	11	19	19	19	9	9	
新潟県	5	5	3	4	5	6	5	2	6	6	6	4	3	5	2	3	6	6	6	2	4	4	5	4	4	4	3	3	3	7	7	7	7	3	3	
静岡県	3	3	2	2	3	3	3	3	2	3	4	3	3	3	4	4	5	4	4	2	3	3	3	3	3	3	3	1	3	5	4	4	5	2	2	
石川県	4	4	2	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	3	4	4	4	4	3	2	3	4	4	4	4	2	2	4	4	4	5	2	2		
福井県	2	2	0	3	3	3	4	3	3	4	4	3	2	3	2	5	5	5	5	2	1	0	4	4	4	3	2	2	3	3	3	3	3	3	3	
山梨県	2	2	2	2	2	2	2	2	1	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	
長野県	6	6	3	2	6	6	6	6	6	7	10	8	6	6	5	10	10	12	11	6	5	10	6	10	6	7	6	4	3	7	4	4	4	6	6	
岐阜県	1	2	2	0	6	5	6	4	2	3	5	3	5	4	2	6	5	5	3	2	3	3	4	4	4	4	4	0	2	5	4	4	4	4	3	
静岡県	10	9	5	3	7	8	7	6	8	12	10	11	11	5	9	10	10	10	12	5	7	7	8	7	9	5	4	4	7	8	7	8	8	4	4	
愛知県	16	14	9	2	12	14	13	13	9	11	13	10	11	13	4	13	11	15	13	15	8	12	11	12	9	8	7	6	17	17	18	18	10	10		
三重県	4	4	4	1	3	3	3	2	1	2	4	3	3	3	1	4	4	4	4	2	3	3	3	3	1	2	2	1	1	1	4	4	4	4	3	
滋賀県	4	4	0	4	4	4	4	4	2	4	5	4	2	4	4	4	5	5	4	2	3	0	4	2	3	1	2	1	2	4	4	4	4	4	4	
京都府	8	8	5	3	8	9	10	8	5	8	10	8	7	8	10	6	3	10	8	7	7	10	8	10	9	3	3	1	6	10	10	10	9	8	8	
大阪府	14	15	11	3	11	11	11	13	10	13	17	14	14	14	6	14	17	15	16	15	9	12	12	15	16	14	13	6	5	14	13	13	13	6	6	
兵庫県	12	13	9	2	10	9	10	10	4	12	14	10	11	11	8	13	15	13	13	5	9	9	14	11	9	7	6	4	2	12	12	12	5	5	5	
奈良県	3	4	4	4	4	4	4	4	2	3	3	2	3	3	0	5	5	5	4	3	3	4	4	4	4	4	1	1	1	4	4	4	4	4	4	
和歌山県	3	3	3	0	2	2	3	2	1	3	3	3	3	3	2	5	5	5	5	2	2	3	3	3	3	3	3	1	1	0	4	3	3	3	3	
徳島県	3	3	1	0	1	2	3	3	1	2	3	3	3	3	2	3	3	3	2	2	1	2	3	3	3	3	3	1	1	2	3	2	2	2	3	
高松県	4	2	1	1	3	3	3	3	2	1	2	2	2	2	1	5	4	4	3	4	1	2	3	5	5	4	1	1	3	4	3	3	3	3	1	
香川県	4	4	4	3	4	5	4	4	4	5	5	3	4	3	4	6	6	6	5	3	4	2	5	4	5	4	2	2	5	4	4	4	4	4	5	
岡山県	6	7	5	2	7	7	6	5	6	8	11	10	11	10	5	10	10	11	11	7	6	5	9	7	5	7	4	3	7	10	8	10	10	7	7	
山口県	4	4	3	0	2	2	2	2	1	3	5	3	2	3	1	6	6	7	5	3	4	4	5	4	4	4	3	2	2	5	5	5	2	2	2	
徳島県	3	3	2	1	2	2	2	2	2	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	2	2	3	3	3	3	3	1	1	2	3	3	3	3	3	
香川県	3	4	3	1	2	2	2	2	2	3	4	4	4	4	3	4	4	4	3	4	4	4	4	4	4	4	2	2	3	4	4	4	4	4	4	
愛媛県	4	4	2	1	4	5	5	5	2	5	5	5	5	4	5	2	6	7	7	6	5	4	6	7	4	4	1	1	5	6	4	4	4	2	2	
高知県	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
福岡県	13	14	8	2	8	9	9	5	12	17	12	14	13	13	6	18	17	18	17	11	10	7	14	13	13	8	6	15	13	13	13	14	14	14	14	
佐賀県	3	2	1	1	1	1	1	1	1	2	4	4	4	3	1	2	3	3	2	2	1	1	2	2	2	2	1	0	2	4	3	4	4	2	2	
長崎県	4	5	3	3	4	4	4	4	1	6	4	4	4	5	4	5	6	6	4	2	3	4	5	4	4	4	3	1	2	6	6	6	6	3	3	
熊本県	4	4	1	1	5	5	5	5	5	6	6	6	6	5	3	6	6	6	6	5	4	5	6	5	5	5	3	3	5	5	5	5	5	5	5	
大分県	4	3	3	0	4	4	4	5	0	4	4	4	4	4	2	5	5	5	4	3	3	4	4	4	4	4	3	2	3	4	3	4	5	2	2	
宮崎県	1	2	1	0	2	2	2	2	1	1	2	2	2	2	2	2	2	2	2	0	1	1	2	2	2	2	1	1	0	2	2	2	2	2	1	1
鹿児島県	2	2	2	1	5	5	4	4	4	5	6	4	5	5	5	9	10	8	7	4	4	6	4	4	4	4	3	0	0	2	8	6	6	8	2	
沖縄県	3	3	2	0	2	2	2	2	2	3	2	2	2	2	1	5	5	4	3	3	3	3	2	2	2	2	2	2	2	2	3	3	3	3	3	

シート2(他施設へ紹介する県立病院等の数) ペースライン

	脳腫瘍（リンパ腫）	脳腫瘍（リンパ腫）	脊髄腫瘍	眼腫瘍（眼外・副鼻腔・副鼻腔がん）	咽頭がん（上・中・喉頭がん）	唾液腺がん	頭頸部肉腫	気管がん	縦隔腫瘍（胸腺）	縦隔腫瘍（胸腺）	縦隔腫瘍（それ以外）	中皮腫（胸腺）	小腸がん	肛門・肛門管がん	消化器関連性腫瘍	消化器の神経内分	すい臓の神経内分	後腹膜肉腫	褐色細胞腫・副腎皮質がん	精巣腫瘍	子宮肉腫	卵巣胚細胞腫瘍	外陰がん	四肢・表在体幹の肉腫	四肢・表在体幹の肉腫	皮膚の悪性黒色腫	悪性リンパ腫	急性白血病（骨髄）	慢性白血病（骨髄）	多発性骨髄腫	原発不明がん				
全国	34	44	101	225	85	79	67	78	128	49	29	49	43	40	91	4	9	4	9	10	49	62	59	20	48	55	61	161	191	113	28	59	51	40	49
北海道	5	4	8	11	5	2	1	5	8	3	0	4	2	1	4	0	0	0	1	3	3	3	2	2	4	3	9	11	5	3	5	5	4	2	
青森県	0	1	1	3	1	1	0	1	2	2	1	2	2	3	0	0	0	0	2	1	0	0	0	0	0	1	1	2	1	2	2	1	0		
岩手県	4	4	8	7	5	5	4	5	6	5	5	5	5	5	0	2	2	4	3	5	6	6	2	4	4	4	8	9	7	3	6	5	4	3	
宮城県	1	2	2	3	2	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	4	0	0	1	1	0	0	
秋田県	1	1	4	7	1	1	1	2	3	3	1	3	3	2	0	0	1	1	2	3	3	2	2	3	2	4	5	6	1	1	1	0	3		
山形県	0	1	1	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	3	3	3	0	0	0	0	2		
福島県	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		
茨城県	1	1	2	4	3	4	3	4	1	1	2	0	3	0	0	0	0	0	3	3	2	2	0	2	1	1	2	3	2	3	3	3	2	2	
栃木県	1	1	3	6	3	3	2	2	2	2	3	1	1	2	1	0	1	2	1	1	1	0	3	3	2	4	5	2	0	2	2	2	2	2	
群馬県	3	3	4	6	3	3	2	4	5	0	0	2	1	1	2	0	0	0	0	1	2	1	0	1	1	3	5	5	5	2	3	3	3	1	
埼玉県	0	1	3	7	3	3	2	3	5	2	0	1	1	0	5	0	0	0	1	3	3	2	0	2	2	3	3	3	2	0	0	0	3		
千葉県	2	3	3	8	4	4	3	4	5	2	1	2	2	2	5	0	1	0	0	1	2	4	3	3	2	2	3	5	7	4	1	2	2	4	
東京都	1	0	1	13	4	3	4	2	7	2	0	0	0	0	5	0	0	0	0	0	3	0	0	0	3	6	8	1	0	0	0	0	3		
神奈川県	1	0	5	9	2	1	1	1	5	0	0	0	0	1	5	0	1	1	0	2	2	2	0	1	1	0	6	8	3	0	2	1	0	3	
新潟県	0	0	2	3	0	1	1	2	2	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	2	3	2	0	1	0	0	0	
富山県	0	0	2	2	0	0	0	0	1	0	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	0	0	0	0	0	1	
石川県	0	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
福井県	0	0	1	3	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	
山梨県	0	1	1	1	1	1	1	1	2	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	1	1	1	1	2	2	2	1	
長野県	1	1	5	6	4	2	2	3	4	1	0	0	0	0	3	0	1	0	0	0	1	4	2	1	1	2	2	3	3	3	0	2	2	1	1
岐阜県	0	0	2	8	0	0	0	0	1	1	1	2	1	1	1	0	1	0	0	1	1	1	0	0	0	1	3	4	3	0	0	0	1	1	
静岡県	0	1	5	5	1	1	1	2	2	1	0	0	0	0	2	0	0	0	0	2	3	2	2	0	2	2	5	7	3	0	0	0	0	1	
愛知県	0	0	2	9	1	1	0	0	5	1	0	3	1	1	5	1	0	0	0	2	0	2	0	0	1	0	1	8	8	5	0	0	0	1	
三重県	0	0	0	2	0	1	0	0	3	0	0	0	0	1	2	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	2	3	2	0	0	0	0	0	
滋賀県	1	1	1	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	1	1	1	0	1	1	0	3	4	2	0	0	0	1	
京都府	2	2	1	4	1	1	1	1	3	0	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	1	2	3	1	2	2	2	1	
大阪府	0	0	1	11	5	5	3	3	5	1	0	1	0	0	2	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	7	8	2	2	2	2	2	0	
兵庫県	1	2	2	9	2	4	4	2	4	0	0	1	0	0	2	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	5	5	1	4	2	2	2	0	
奈良県	0	0	2	5	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	2	4	1	0	0	0	0	1	
和歌山県	0	0	1	3	2	0	1	0	2	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	2	2	2	0	0	0	0	0	
鳥取県	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
島根県	0	1	1	4	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	2	3	1	1	2	1	1	0	
岡山県	1	2	2	3	2	2	2	2	2	1	2	1	2	1	1	0	0	0	0	1	2	2	2	2	2	2	6	6	2	0	0	0	0	2	
広島県	0	1	0	3	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	4	1	0	3	2	0	0	
山口県	1	0	3	4	2	2	2	2	3	3	1	1	1	3	4	0	0	0	0	1	1	2	0	0	2	1	3	4	1	0	0	0	0	0	
徳島県	0	0	2	2	1	1	1	1	1	0	0	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	1	3	2	1	0	0	0	0	0	
香川県	0	1	0	2	1	1	1	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	1	1	0	0	
愛媛県	1	0	1	6	1	1	1	1	2	1	2	1	2	2	2	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	2	2	4	0	0	1	0	0	
高知県	0	1	1	2	1	1	1	1	1	1	2	1	2	1	2	0	1	0	0	2	2	2	1	1	1	0	2	2	1	0	0	0	0	0	
福岡県	0	2	3	12	8	7	7	7	11	3	0	1	0	0	2	0	1	0	0	0	1	2	5	5	6	9	10	9	11	3	3	2	3	3	
佐賀県	0	0	2	2	3	3	3	3	3	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	0	1	0	0	0	
長崎県	0	0	2	3	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	3	3	0	0	0	0	0	
熊本県	0	0	2	3	1	1	1	0	1	1	0	1	1	0	2	0	0	0	0	1	2	1	0	1	2	1	3	4	1	1	1	1	1	0	
大分県	1	1	0	2	0	1	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	3	0	2	1	1	0	0	
宮崎県	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
鹿児島県	3	2	6	8	5	5	4	5	5	6	4	5	5	5	5	1	1	1	1	2	4	4	3	4	4	4	7	7	6	3	3	3	2	3	
沖縄県	1	2	1	4	3	3	3	3	3	1	2	2	2	2	1	0	0	0	0	0	2	2	1	2	2	3	2	3	1	2	3	3	2	1	

シート3(臨床試験を実施している拠点病院等の数) ベースライン

	脳腫瘍（リンパ腫以外）	脳腫瘍（リンパ腫）	脊髄腫瘍	神経腫瘍（神経以外）	鼻腔・副鼻腔がん	喉頭がん（上・中・下）	喉頭がん	唾液腺がん	食道咽頭腫	気管がん	縦隔腫瘍（胸腺がん）	縦隔胚細胞腫瘍	縦隔腫瘍（それ以外）	中皮腫（胸膜）	中皮腫（腹膜）	小腸がん	肛門・肛門管がん	消化管間質性腫瘍	消化管の神経内分	すい臓の神経内分	後腹膜肉腫	褐色細胞腫・傍神経節	副腎皮質がん	精巣腫瘍	子宮肉腫	卵巣胚細胞腫瘍	外陰がん	四肢・表在体幹の悪性黒色腫	四肢・表在体幹の悪性黒色腫	皮膚の悪性黒色腫	悪性リンパ腫	悪性白血病（骨髄）	悪性白血病（骨髄）	多発性骨髄腫	原発不明がん		
全国	102	62	21	13	60	87	76	60	33	27	70	24	27	75	22	70	79	83	91	80	30	21	20	37	50	34	32	49	41	39	155	161	129	146	38		
北海道	3	1	0	0	1	2	2	1	1	0	3	0	0	5	1	2	4	3	5	3	1	0	0	2	3	2	2	2	2	3	4	4	3	5	1		
青森県	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
岩手県	2	1	0	0	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	2	2	2	1	2	0	0	0	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2		
宮城県	1	1	1	0	1	2	2	2	0	0	0	0	1	1	0	2	1	0	0	0	1	0	0	1	2	1	2	1	1	1	3	2	1	2	1		
秋田県	0	0	0	0	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0		
山形県	1	0	0	0	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	1	1	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	1	2	0		
福島県	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2		
茨城県	2	1	2	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	2	1	1	1	1	0	1	0	0	1	1	0	0	0	0	1	3	3	3	3	0	
栃木県	4	2	1	1	2	2	2	2	2	2	4	3	4	3	1	1	3	3	4	3	1	1	0	0	2	1	0	1	1	0	3	2	2	3	2	0	
群馬県	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
埼玉県	3	1	0	1	2	2	2	1	0	0	3	1	1	2	1	3	3	3	4	3	1	1	0	1	2	1	1	1	3	2	3	5	6	4	4	2	
千葉県	1	1	0	0	3	3	3	2	1	0	4	0	0	3	0	1	1	2	3	1	2	3	1	1	1	1	0	1	1	2	5	6	5	7	1		
東京都	15	11	4	2	8	10	11	6	5	0	6	1	1	6	1	6	12	11	12	11	4	3	3	3	8	4	4	9	8	5	17	17	14	14	6		
神奈川県	5	3	0	0	3	5	5	4	2	0	1	1	0	5	0	2	5	5	5	5	0	1	0	1	1	1	1	1	1	1	6	8	6	6	0		
新潟県	2	1	0	1	1	2	2	2	1	0	1	0	0	1	0	1	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	1	2	3	2	3	0	
富山県	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
石川県	3	2	0	0	1	2	1	1	0	0	2	0	0	1	0	1	0	1	1	1	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	3	4	3	3	0		
福井県	2	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	2	1	1	1	0		
山梨県	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0		
長野県	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	3	0	1		
岐阜県	2	1	0	0	1	2	1	1	1	2	1	1	1	3	0	0	1	2	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	2	1	1	2	1	
静岡県	1	0	0	0	2	2	2	2	1	0	1	0	1	2	0	1	1	2	2	1	0	0	0	0	0	0	0	2	1	0	3	3	1	3	1		
愛知県	8	6	4	1	5	5	4	5	1	1	4	2	1	3	2	4	5	5	5	5	2	1	2	5	2	3	3	2	2	3	13	13	8	11	2		
三重県	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	2	2	2	1	1	2	2	1	1	1	2	2	1	3	2	2	1	1		
滋賀県	2	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	3	4	2	0
京都府	3	2	0	1	3	3	3	2	1	0	1	2	1	3	1	1	0	3	2	1	1	1	1	1	1	0	0	0	1	1	5	4	4	3	1		
大阪府	8	4	1	1	3	8	6	4	1	3	8	2	3	7	1	8	9	11	9	8	2	1	1	3	4	4	3	1	1	2	7	8	6	8	5		
兵庫県	3	1	1	0	2	6	5	3	1	4	0	4	0	4	2	2	1	6	4	1	1	1	1	1	1	2	0	2	0	7	7	6	7	1	1		
奈良県	1	1	0	0	1	2	1	2	0	0	1	0	0	1	0	1	0	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	1	2	0	1	2	0	
和歌山県	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	
鳥取県	1	1	1	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	1	0	1	1	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	2	2	2	2	0		
島根県	0	0	0	0	1	1	1	1	0	1	3	0	0	0	0	0	1	1	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	1	1	2	0	
岡山県	2	1	1	0	1	3	2	0	1	1	1	1	1	3	1	3	2	4	3	1	1	0	0	1	1	1	1	2	2	1	1	5	5	5	3	3	
広島県	3	3	0	0	2	1	2	1	0	0	0	0	0	1	0	6	2	1	2	2	1	1	1	1	2	2	0	1	2	0	2	3	3	3	0	0	
山口県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	2	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
徳島県	2	2	1	2	2	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	3	2	3	1	1		
香川県	1	1	0	0	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	1	2	2	0	0	0	
愛媛県	2	0	0	0	1	1	1	1	0	2	1	1	1	1	1	1	1	3	2	2	1	0	0	1	1	2	1	1	0	1	4	4	4	4	1	1	
高知県	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	
福岡県	6	4	1	0	4	6	5	6	4	3	5	1	2	4	1	5	4	3	4	6	2	1	2	2	2	0	1	3	3	3	11	12	11	12	4		
佐賀県	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	1	2	3	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	3	3	3	1	1	
長崎県	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	4	4	2	0		
熊本県	1	1	0	0	1	1	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	1	1	1	0	0	0	0	1	1	0	0	1	0	1	0	1	2	0	2	0	
大分県	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	2	2	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	3	3	2	3	1		
宮崎県	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	2	2	0		
鹿児島県	1	1	0	0	1	1	1	1	1	2	1	1	1	1	1	1	0	2	0	0	0	1	1	1	2	1	1	0	0	0	3	2	2	3	0		
沖縄県	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	1	1	0		

シート1(積極的に受け入れている拠点病院等の数)_中間値

	脳腫瘍 (リンパ腫 以外)	脳腫瘍 (リンパ 腫)	脊髄腫瘍	眼腫瘍 (眼瞼以 外)	鼻腔・副鼻 腔がん	咽頭がん (上・中・ 下)	喉頭がん	唾液腺が ん	頭頸部肉 腫	気管がん	胸腺がん	胸腺腫	縦隔胚細 胞腫瘍	縦隔腫瘍 (それ以 外の腫 瘍)	中皮腫 (胸膜)	中皮腫 (腹膜)	小腸がん	肛門・肛門 管がん	消化管間 質性腫瘍 (GIST)	消化管の 神経内分 泌腫瘍 (NET／ NEC)	膵臓の神 経内分泌 腫瘍 (NET／ NEC)	後腹膜肉 腫	褐色細胞 腫・傍神経 節腫瘍 (頭頸部 以外)	副腎皮質 がん	精巣腫瘍	子宮肉腫	卵巣悪性 胚細胞腫 瘍	外陰がん	四肢・表在 体幹の悪 性軟部腫 瘍	四肢の悪 性骨腫瘍	脊椎・骨盤 の悪性骨 腫瘍	皮膚の悪 性黒色腫	悪性リンパ 腫	急性白血 病（骨髄 性、リンパ 性）	慢性白血 病（骨髄 性、リンパ 性）	多発性骨髄 腫	
全国	268	250	161	79	230	247	251	233	162	263	340	338	263	296	276	159	329	367	358	339	348	195	214	208	308	276	262	223	134	121	118	177	308	286	289	297	
北海道	11	10	6	3	10	11	11	9	7	7	12	12	9	10	10	9	15	15	16	13	16	9	10	11	12	12	10	10	7	6	7	6	14	12	12	13	
青森県	2	2	3	2	2	2	2	2	2	2	3	3	2	3	2	2	4	4	4	4	3	2	2	2	2	3	3	3	3	3	3	2	2	2	2	2	
岩手県	2	1	0	0	2	2	2	2	1	2	3	3	2	3	2	2	4	4	4	4	4	3	3	3	5	2	2	2	1	1	1	1	2	2	2	2	
宮城県	4	2	2	1	3	3	3	3	3	4	5	5	3	4	5	2	6	7	7	7	7	4	2	0	4	4	4	4	2	2	3	2	5	4	4	4	
秋田県	4	3	2	0	2	3	3	3	1	2	3	3	2	2	3	3	3	4	3	3	3	2	2	2	3	3	3	3	2	2	2	5	5	4	5		
山形県	2	2	1	1	3	4	4	4	3	5	5	5	5	5	5	2	3	4	3	3	3	1	2	2	2	1	1	1	1	1	1	2	3	3	3	3	
福島県	3	3	2	1	3	3	3	3	3	4	6	6	5	5	5	3	5	5	5	4	4	4	1	2	3	5	4	4	3	2	1	1	3	2	2	2	
茨城県	3	4	3	2	4	4	4	4	3	7	6	6	6	6	7	4	5	5	5	6	6	3	5	5	8	5	5	4	2	2	3	2	6	6	6	6	
栃木県	4	5	2	2	4	4	4	4	3	4	5	5	4	5	4	2	4	6	6	6	5	5	5	4	5	5	4	4	2	2	2	2	4	4	4	4	
群馬県	2	1	0	1	1	1	1	1	1	4	6	6	3	3	2	1	4	5	5	3	6	1	2	3	6	4	2	2	1	1	1	2	5	5	5	5	
埼玉県	7	5	3	3	5	6	6	5	5	11	12	12	10	11	10	4	10	12	11	10	11	6	3	6	10	7	7	5	5	5	5	4	8	8	9	8	7
千葉県	8	7	7	1	7	8	8	9	8	11	14	14	11	12	12	7	10	14	11	10	13	8	8	8	12	10	8	7	6	5	5	6	10	9	9	10	
東京都	30	28	21	11	21	23	24	23	16	26	31	31	25	29	26	11	25	28	29	28	27	18	25	18	29	27	25	20	15	13	13	20	25	25	25	26	
神奈川県	15	15	9	3	14	15	15	11	7	12	18	18	13	16	14	8	12	22	17	17	18	10	12	12	16	18	16	12	7	5	5	11	19	18	18	19	
新潟県	6	4	3	4	5	6	6	5	3	6	6	6	4	4	5	2	5	7	5	6	6	2	3	3	3	4	4	4	3	3	3	2	6	6	6	6	
富山県	3	3	1	1	3	3	3	3	2	4	4	4	4	4	3	4	5	5	4	4	4	2	3	3	3	3	3	3	3	1	1	3	5	4	4	5	
石川県	3	3	3	2	3	4	4	4	3	3	5	4	4	4	4	1	5	5	5	5	4	3	2	1	3	4	3	4	2	1	1	2	4	3	4	4	
福井県	3	2	2	0	3	3	4	4	3	4	4	4	3	2	3	2	5	5	5	5	5	3	2	1	5	4	3	2	2	1	1	2	3	3	3	3	
山梨県	2	2	2	2	2	2	2	2	1	2	2	2	2	2	2	2	2	3	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	1	2	2	2	2	2	
長野県	5	5	3	2	8	7	7	7	5	7	9	9	7	7	6	5	10	10	11	12	11	6	5	5	10	8	7	6	5	4	3	2	7	4	4	4	
岐阜県	3	3	2	0	5	5	7	6	3	4	7	8	4	6	4	2	6	7	7	6	8	3	2	3	5	5	6	6	1	1	1	2	6	6	6	6	
静岡県	10	8	5	5	7	8	8	7	6	8	12	11	9	11	10	5	9	10	11	10	12	5	5	4	7	9	10	8	3	3	4	6	8	8	8	8	
愛知県	16	17	8	3	13	13	14	13	8	12	17	16	10	13	14	4	15	12	17	16	17	8	10	8	15	14	14	11	5	4	5	9	18	18	19	19	
三重県	5	5	4	1	3	3	3	2	1	2	4	4	3	3	3	1	4	4	4	4	4	2	3	3	3	1	2	2	1	1	1	1	5	5	5	5	
滋賀県	5	4	5	2	3	3	3	3	1	3	5	5	4	4	3	1	5	5	5	4	5	3	3	2	5	4	4	4	2	2	0	1	5	4	4	5	
京都府	8	9	4	2	8	11	11	9	5	8	11	11	8	11	7	4	11	11	11	10	10	8	8	8	12	9	10	7	7	5	6	10	9	9	10		
大阪府	13	13	7	2	12	11	11	13	10	9	16	15	13	12	12	4	14	16	17	16	17	9	11	11	14	13	14	10	6	6	4	11	13	13	13	13	
兵庫県	13	12	6	2	9	9	9	8	4	11	13	13	9	11	10	8	14	15	16	14	14	7	9	9	12	11	9	8	5	4	4	6	11	11	11	10	
奈良県	4	4	2	0	5	5	5	5	3	2	5	5	4	4	2	1	6	6	6	5	6	3	3	3	4	4	4	4	1	1	1	2	4	4	4	4	
和歌山県	4	4	2	0	2	2	3	2	2	4	3	4	3	4	3	2	5	5	5	5	5	2	3	4	3	4	3	4	0	0	0	3	2	2	2	2	
鳥取県	3	3	1	0	1	2	2	1	1	2	3	3	3	3	3	2	3	3	2	2	2	2	1	2	2	3	3	2	1	1	1	2	3	2	2	2	
島根県	4	2	1	1	4	3	3	2	1	3	4	4	2	3	2	1	5	5	5	4	4	1	1	3	5	5	5	4	1	1	1	3	4	3	3	3	
岡山県	4	5	4	4	4	5	5	4	4	5	6	6	5	5	5	5	7	7	7	7	7	4	5	3	5	6	5	4	3	3	3	4	6	6	6	6	
広島県	7	6	3	1	6	9	8	6	5	8	11	11	8	10	9	5	10	10	11	11	11	6	6	5	9	7	5	5	4	4	4	7	9	7	9	9	
山口県	4	5	3	1	2	2	2	2	2	4	4	4	3	3	4	1	6	7	7	7	4	2	4	4	5	3	4	3	2	1	1	3	5	5	5	5	
徳島県	3	3	2	1	2	2	2	2	1	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	1	2	2	3	3	3	3	1	1	1	2	3	3	3	3	
香川県	3	4	3	1	2	2	2	2	1	3	4	4	4	4	4	3	4	4	3	3	4	3	4	4	4	4	4	3	1	1	1	3	4	4	4	4	
愛媛県	4	3	3	1	5	6	6	6	2	5	5	5	4	4	6	2	7	8	7	6	7	4	5	6	7	5	5	2	1	1	3	4	6	5	5	5	
高知県	2	1	0	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	3																				

シート2(他施設へ紹介する拠点病院等の数)_中間値

	脳腫瘍 (リンパ腫 以外)	脳腫瘍 (リンパ 腫)	脊髄腫瘍	眼腫瘍 (眼瞼以 外)	鼻腔・副鼻 腔がん	咽頭がん (上・中・ 下)	喉頭がん	唾液腺が ん	頭頸部肉 腫	気管がん	胸腺がん	胸腺腫	縦隔胚細 胞腫瘍	縦隔腫瘍 (それ以 外の腫 瘍)	中皮腫 (胸膜)	中皮腫 (腹膜)	小腸がん	肛門・肛門 管がん	消化管間 質性腫瘍 (GIST)	消化管の 神経内分 泌腫瘍 (NET／ NEC)	膵臓の神 経内分泌 腫瘍 (NET／ NEC)	後腹膜肉 腫	褐色細胞 腫・傍神経 節腫瘍 (頭頸部 以外)	副腎皮質 がん	精巣腫瘍	子宮肉腫	卵巣悪性 胚細胞腫 瘍	外陰がん	四肢・表在 体幹の悪 性軟部腫 瘍	四肢の悪 性骨腫瘍	脊椎・骨盤 の悪性骨 腫瘍	皮膚の悪 性黒色腫	悪性リンパ 腫	急性白血 病（骨髄 性、リンパ 性）	慢性白血 病（骨髄 性、リンパ 性）	多発性骨 髄腫	
全国	34	0	112	239	95	90	77	82	141	48	26	26	0	40	33	93	3	8	0	10	12	51	60	55	21	44	0	56	166	196	188	120	0	0	0	0	
北海道	4	0	7	11	4	2	1	4	6	3	0	0	0	1	0	4	0	1	0	0	0	3	2	2	2	1	0	1	8	9	8	5	0	0	0	0	
青森県	0	0	0	3	1	1	1	1	3	1	0	0	0	1	1	2	0	0	0	1	0	1	2	2	0	0	0	1	1	2	2	0	0	0	0	0	
岩手県	3	0	6	5	4	5	4	5	5	4	4	4	0	4	4	4	0	2	0	4	3	4	5	5	2	4	0	4	5	6	5	6	0	0	0	0	
宮城県	1	0	2	2	1	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	3	1	0	0	0	0	0		
秋田県	1	0	5	7	3	2	2	3	4	3	2	3	0	3	2	3	2	0	0	1	2	2	3	3	2	2	0	4	6	5	6	0	0	0	0	0	
山形県	0	0	1	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	3	3	3	4	3	0	0	0	0	
福島県	0	0	3	4	2	2	2	2	2	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	3	4	2	0	0	0	0	0	
茨城県	1	0	2	4	3	4	3	3	4	1	0	0	0	2	0	2	0	0	0	0	0	2	3	2	0	2	0	1	2	2	1	2	0	0	0	0	
栃木県	1	0	3	5	3	2	2	2	3	2	1	1	0	1	1	3	0	0	0	1	2	1	1	1	0	2	0	4	4	4	3	0	0	0	0	0	
群馬県	2	0	5	6	4	2	2	3	5	1	0	0	0	1	1	1	0	0	0	0	0	1	1	1	0	1	0	3	5	6	5	5	0	0	0	0	
埼玉県	0	0	2	8	4	4	3	3	7	2	0	0	0	1	0	6	0	0	0	0	0	1	2	2	0	2	0	4	2	2	3	2	0	0	0	0	
千葉県	3	0	3	8	4	4	4	4	5	1	1	1	0	2	2	5	0	0	0	0	1	3	5	4	2	3	0	4	4	7	4	6	0	0	0	0	
東京都	0	0	1	13	4	3	4	2	9	1	0	0	0	0	0	4	0	1	0	0	1	3	1	0	0	0	0	2	8	9	6	0	0	0	0	0	
神奈川県	1	0	5	11	2	2	2	2	4	0	0	0	0	0	1	5	0	0	0	1	0	2	2	3	0	0	0	8	11	11	3	0	0	0	0	0	
新潟県	0	0	2	4	2	1	0	1	2	1	1	1	0	1	1	2	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	3	3	2	2	0	0	0	0	
富山県	0	0	3	4	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	3	0	0	0	0	0	0	
石川県	0	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0	
福井県	0	0	1	3	0	0	0	0	0	0	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	3	3	2	1	0	0	0	0	0
山梨県	0	0	1	2	2	2	2	2	3	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	1	1	0	0	0	1	2	2	2	2	0	0	0	0	
長野県	1	0	5	6	4	3	2	3	4	1	0	0	0	0	0	3	0	1	0	0	0	1	3	1	1	1	0	2	3	3	5	3	0	0	0	0	
岐阜県	0	0	3	8	0	0	0	0	1	1	1	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	1	1	1	0	1	0	0	6	5	4	4	0	0	0	0	0
静岡県	0	0	5	5	1	1	1	1	4	1	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	3	2	2	0	2	0	3	4	7	9	4	0	0	0	0	
愛知県	0	0	1	11	1	1	0	0	7	1	0	0	0	1	0	5	0	1	0	0	0	3	0	2	0	0	0	1	8	9	8	4	0	0	0	0	
三重県	0	0	0	3	1	2	0	0	2	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	2	2	0	0	0	0	0	
滋賀県	1	0	1	2	1	1	1	1	1	1	1	1	0	1	1	1	0	0	0	0	0	1	2	0	0	1	0	0	2	2	2	2	0	0	0	0	0
京都府	2	0	1	4	1	1	1	1	3	0	1	1	0	1	1	1	0	1	0	0	0	0	1	1	1	0	0	0	2	3	5	4	0	0	0	0	0
大阪府	0	0	1	10	4	4	2	2	5	3	0	0	0	1	0	4	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	7	8	7	3	0	0	0	0	
兵庫県	1	0	4	10	2	4	3	2	3	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	1	1	1	0	4	0	3	5	7	7	6	0	0	0	0	0
奈良県	0	0	3	5	1	1	1	1	1	1	1	1	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0	1	1	1	0	0	2	4	4	3	2	0	0	0	0	0
和歌山県	0	0	1	2	1	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2	2	2	2	1	0	0	0	0	
鳥取県	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	
島根県	0	0	1	4	0	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	2	3	2	1	0	0	0	0	
岡山県	1	0	2	4	3	3	3	3	2	1	1	1	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0	2	2	2	2	0	3	4	5	5	2	0	0	0	0	0
広島県	0	0	1	4	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	1	0	4	5	5	1	0	0	0	0	
山口県	1	0	3	5	3	3	3	3	4	3	1	1	0	1	3	4	0	0	0	0	0	1	1	2	1	1	0	0	3	4	3	1	0	0	0	0	0
徳島県	0	0	2	2	1	1	1	1	1	0	0	0	0	1	1	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	1	2	2	2	1	0	0	0	0	0
香川県	0	0	0	3	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	3	2	1	0	0	0	0	0	
愛媛県	2	0	2	6	2	2	2	2	2	1	2	2	0	2	1	1	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	0	2	3	2	3	0	0	0	0	0	0
高知県	0	0	1	2	1	1	1	1	1	0	1	1	0	1	1	1	0	0	0	0	0	2	2	2	1	1	0	1	2	2	2	0	0	0	0	0	0
福岡県	0	0	5	13	9	7	7	7	12	4	0	0	0	1	1	1	0																				

シート3(臨床試験を実施している拠点病院等の数)_中間値

	脳腫瘍 (リンパ腫 以外)	脳腫瘍 (リンパ 腫)	脊髄腫瘍	眼腫瘍 (眼瞼以 外)	鼻腔・副鼻 腔がん	咽頭がん (上・中・ 下)	喉頭がん	唾液腺が ん	頭頸部肉 腫	気管がん	胸腺がん	胸腺腫	縦隔胚細 胞腫瘍	縦隔腫瘍 (それ以 外の腫 瘍)	中皮腫 (胸膜)	中皮腫 (腹膜)	小腸がん	肛門・肛門 管がん	消化管間 質性腫瘍 (GIST)	消化管の 神経内分 泌腫瘍 (NET／ NEC)	膵臓の神 経内分泌 腫瘍 (NET／ NEC)	後腹膜肉 腫	褐色細胞 腫・傍神経 節腫瘍 (頭頸部 以外)	副腎皮質 がん	精巣腫瘍	子宮肉腫	卵巣悪性 胚細胞腫 瘍	外陰がん	四肢・表在 体幹の悪 性軟部腫 瘍	四肢の悪 性骨腫瘍	脊椎・骨盤 の悪性骨 腫瘍	皮膚の悪 性黒色腫	悪性リンパ 腫	急性白血 病（骨髄 性、リンパ 性）	慢性白血 病（骨髄 性、リンパ 性）	多発性骨 髄腫	
全国	90	69	25	10	45	72	67	47	31	26	63	47	21	23	59	22	79	79	73	88	90	30	17	19	27	43	34	26	50	41	25	37	158	151	121	145	
北海道	2	3	2	0	1	2	2	2	2	0	2	2	0	0	4	0	6	5	4	7	5	3	0	1	1	3	2	1	2	2	2	3	3	5	4	6	
青森県	1	1	1	0	0	0	0	0	1	0	1	1	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	1	1	1	1	1	1	0	1	1	1	1	
岩手県	1	1	0	0	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	
宮城県	1	1	1	0	0	1	2	1	1	0	0	0	0	1	0	0	2	1	0	1	1	0	1	0	0	2	1	2	1	1	0	1	3	2	2	2	
秋田県	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	
山形県	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	2	2	1	1	2	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	2	2	
福島県	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	
茨城県	3	1	2	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1	2	1	0	1	1	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	1	4	3	2	4	
栃木県	2	2	1	1	0	1	2	0	0	1	1	2	1	2	2	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	2	1	0	1	0	1	2	3	3	2	
群馬県	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	1	2	2		
埼玉県	2	1	0	1	1	3	3	0	0	1	1	2	0	0	1	1	2	4	3	3	3	1	1	0	0	0	1	0	3	2	2	2	4	6	3	3	
千葉県	1	1	0	0	1	2	2	2	2	1	2	1	0	0	3	0	1	2	2	2	3	1	0	0	2	1	0	1	1	1	0	5	6	5	7		
東京都	13	11	3	1	8	9	9	7	4	2	8	5	0	1	3	0	7	8	7	10	8	4	2	3	2	7	7	4	9	9	2	5	16	13	13	14	
神奈川県	5	3	0	0	2	5	5	4	2	0	2	2	1	0	3	0	4	7	6	6	6	3	0	0	0	0	1	2	1	2	1	0	0	9	7	5	5
新潟県	2	1	0	1	1	2	1	1	2	0	2	1	0	0	1	1	1	1	0	2	1	1	0	0	0	0	1	0	2	2	1	1	2	3	3	2	
富山県	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	1	1	
石川県	2	1	0	0	1	2	1	1	0	1	1	1	0	0	1	0	3	1	2	2	3	0	0	0	0	1	0	0	1	1	1	1	0	3	4	3	3
福井県	2	1	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	1	0	1	1	1	1	1	
山梨県	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	1	1	1	
長野県	1	1	0	0	0	0	1	0	1	0	1	0	0	1	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	2	0	1	0	1	1	0	2	
岐阜県	2	2	0	0	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	0	1	2	3	2	2	1	1	1	1	1	0	0	1	1	0	0	4	4	2	3	
静岡県	1	1	0	0	2	2	2	2	0	0	1	1	0	0	1	0	1	1	2	2	1	0	0	0	0	0	1	1	0	2	1	0	1	3	4	2	3
愛知県	5	5	4	1	3	4	4	2	0	2	3	3	2	2	3	2	3	3	3	6	2	0	1	3	0	2	2	3	2	2	2	12	11	8	9		
三重県	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	2	2	3	3	2	2	3	2	1	1	2	2	2	1	3	2	2	1		
滋賀県	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	0	0	2	1	1	
京都府	3	2	0	0	3	2	2	2	1	0	1	1	1	0	0	0	0	0	1	1	1	0	2	1	1	0	0	1	0	0	1	5	4	3	4		
大阪府	8	6	3	1	3	8	7	5	2	2	3	2	2	1	4	1	7	9	11	7	10	0	0	1	1	3	3	2	1	2	1	5	8	6	6	8	
兵庫県	3	2	1	0	2	4	4	3	2	2	6	3	0	0	4	2	2	2	2	5	4	0	0	0	0	0	1	1	1	2	2	2	0	7	7	4	7
奈良県	1	2	0	0	2	2	1	2	0	0	2	2	1	1	1	0	2	1	1	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	0	1		
和歌山県	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1		
鳥取県	2	2	1	0	0	1	1	1	0	0	1	0	0	0	0	1	1	1	0	1	1	0	0	0	0	0	1	1	1	0	0	2	2	2	2		
島根県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	1	0	0	0	0	0	1	1	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	2	1	1	2	
岡山県	2	1	2	0	1	3	2	0	1	1	2	1	1	1	3	1	3	2	4	4	2	2	0	0	1	2	1	2	2	1	1	2	6	5	5	4	
広島県	2	2	0	0	2	1	1	0	0	0	2	1	1	1	1	1	6	2	1	3	3	1	1	1	1	1	0	0	2	1	0	0	2	3	3	2	
山口県	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2	1	0	0	1	0	1	1	1	2	2	0	0	0	0	1	1	1	1		
徳島県	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	3		
香川県	1	1	0	0	1	2	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0	1	1	1	2	2	1	1		
愛媛県	2	1	0	0	1	1	1	1	1	2	1	0	0	0	1	0	2	2	2	3	2	1	0	0	1	2	2	2	1	0	0	3	4	4	3		
高知県	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	1	2	2	1	0	1	0	1	1	1	0	0	0	1	1	1	1		
福岡県	4	2	1	0	3	4	4	3	2	2	3	2	1	1	4	2	3	1	3	3	4	2	1	1	2	3	0	4	2	1	3	13	11	9	11		
佐賀県	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	1	2	3	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	3	3	3	3		
長崎県	1	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	0	0	1	1	0	0	0	0	1	0	0	0													